

宝塚市商工業実態調査報告書

令和7年3月

宝 塚 市

【 目 次 】

I 調査の概要	1
1. 商工業実態調査（事業所）	1
2. 報告書の見方	1
II 商工業実態調査（事業所アンケート調査）の結果	2
1. 事業所の概要	2
2. 売上高について	10
3. 商圏、ホームページ・SNSの活用についてなど	14
4. 事業所在地について	18
5. 直近の経営状況について	20
6. 今後の経営戦略について	23
7. 商工業振興の取組について	30
8. その他の取組などについて	34
III 巻末資料 商工業実態調査 集計表	37

今回調査（令和6年度調査）で新たに追加した設問については、 マークを記載しています。

I 調査の概要

1. 商工業実態調査（事業所）

(1) 調査目的

本調査は、宝塚市内の事業所における実態を把握し、今後の商工業施策を進めていくための基礎資料とするものです。

(2) 調査概要

調査対象	事業所 ①従業員 20 人以上の全事業所 ②19 人以下の事業所から無作為抽出
調査期間	令和 6 年 10 月 1 日～10 月 21 日
調査方法	郵送配布・回収、We b 回答
	配布・回収の状況
配布数	1,000 カ所（労働実態調査と同一）
有効回収数	256
有効回収率	25.6%

2. 報告書の見方

- ① 集計結果は、すべて小数点以下第 2 位を四捨五入しており、比率の合計が 100%とならないことがある。
- ② 複数の回答を依頼した質問では、比率の合計が 100%とならない場合がある。
- ③ 回答比率 (%) は、その質問の回答者数を基数 (N=Number of case) として算出している。
- ④ 本文中の表などにおいて、選択肢が長い文章となる際に簡略化している場合がある。

Ⅱ 商工業実態調査（事業所アンケート調査）の結果

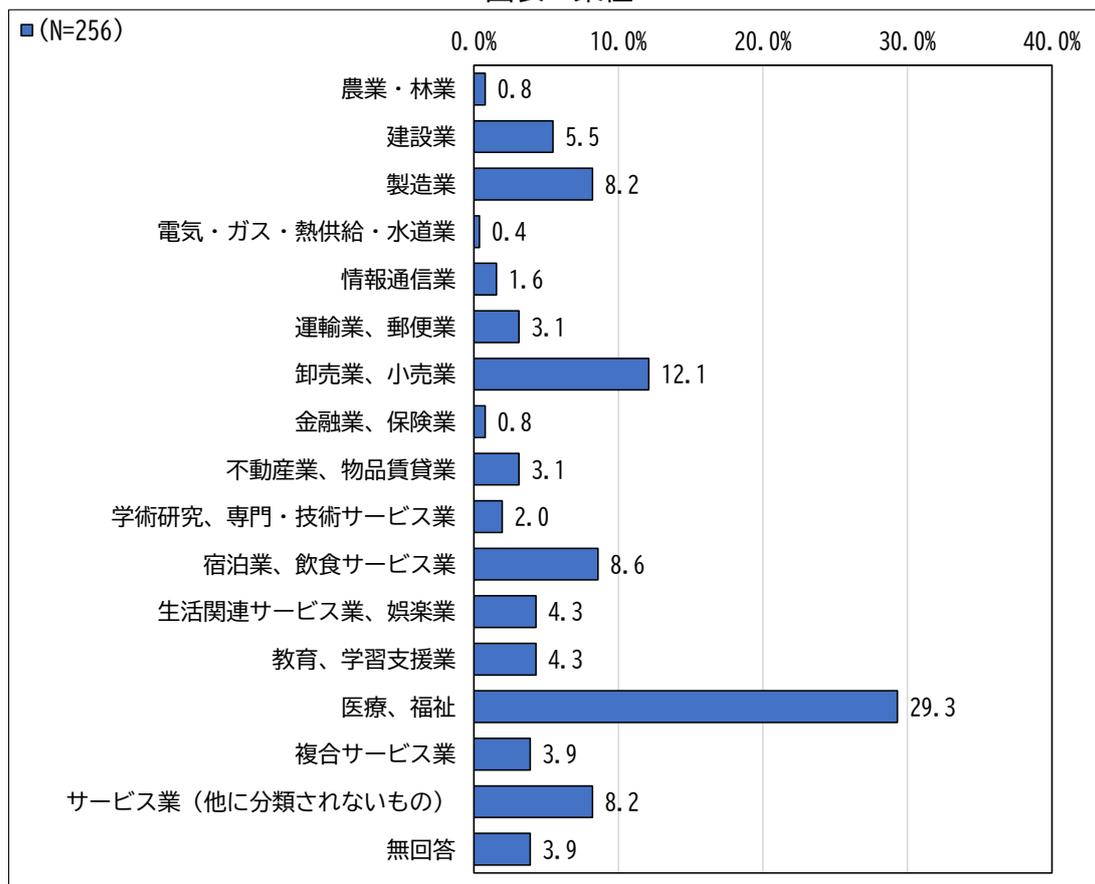
1. 事業所の概要

(1) 業種

業種

業種についてみると、「医療、福祉」(29.3%)が最も多く、次いで「卸売業、小売業」(12.1%)、「宿泊業、飲食サービス業」(8.6%)となっています。

図表 業種

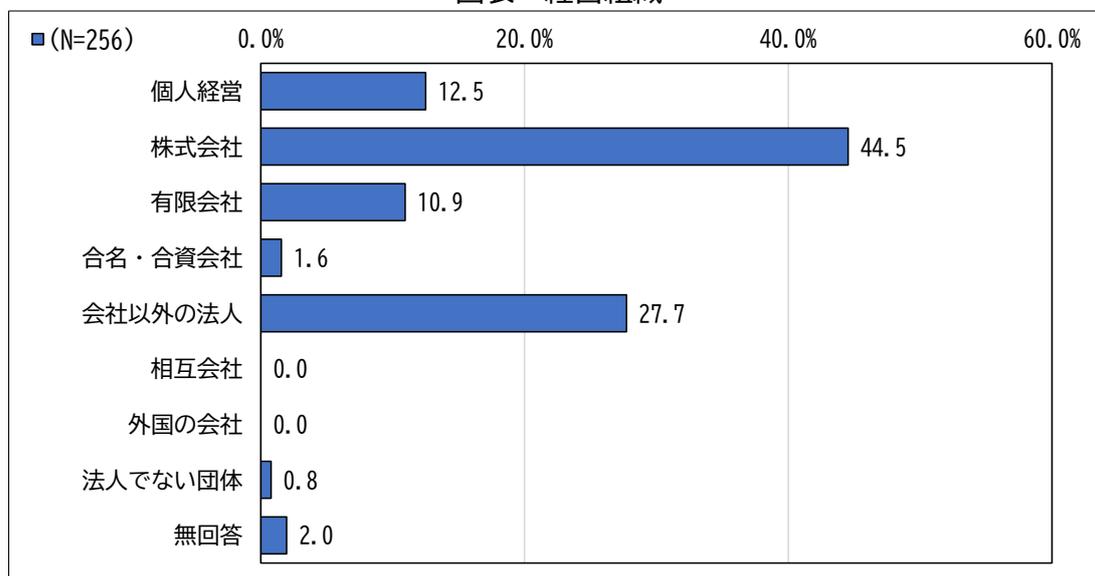


(2) 経営組織

問1 経営組織

経営組織についてみると、「株式会社」(44.5%)が最も多く、次いで「会社以外の法人」(27.7%)、「個人経営」(12.5%)となっています。

図表 経営組織



図表 【業種別】 経営組織

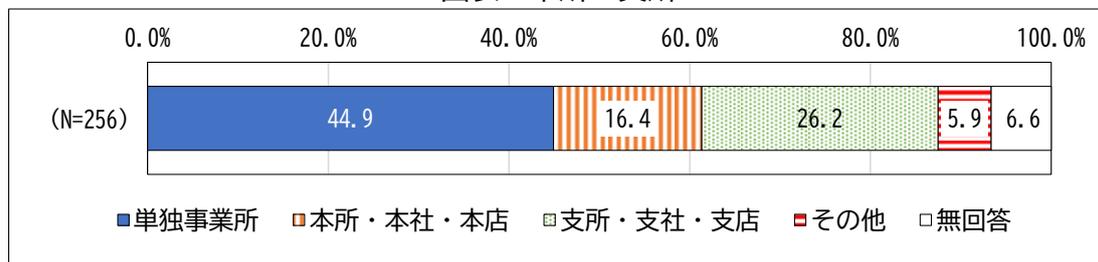
	個人経営	株式会社	有限会社	合名・合資会社	会社以外の法人	相互会社	外国の会社	法人でない団体	無回答	合計
農業・林業	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
建設業	0 0.0%	12 85.7%	2 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	14 100.0%
製造業	1 4.8%	19 90.5%	1 4.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	21 100.0%
電気・ガス・熱供給・水道業	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
情報通信業	0 0.0%	3 75.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
運輸業、郵便業	0 0.0%	6 75.0%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%
卸売業、小売業	3 9.7%	19 61.3%	7 22.6%	1 3.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.2%	31 100.0%
金融業、保険業	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
不動産業、物品賃貸業	0 0.0%	5 62.5%	2 25.0%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%
学術研究、専門・技術サービス業	2 40.0%	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%
宿泊業、飲食サービス業	6 27.3%	12 54.5%	4 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	22 100.0%
生活関連サービス業、娯楽業	4 36.4%	5 45.5%	1 9.1%	0 0.0%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 100.0%
教育、学習支援業	3 27.3%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	7 63.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 100.0%
医療、福祉	8 10.7%	18 24.0%	7 9.3%	0 0.0%	41 54.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.3%	0 0.0%	75 100.0%
複合サービス業	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	9 90.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
サービス業（他に分類されないもの）	2 9.5%	9 42.9%	0 0.0%	1 4.8%	8 38.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%	21 100.0%
無回答	1 10.0%	1 10.0%	1 10.0%	0 0.0%	3 30.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 40.0%	10 100.0%
合計	32 12.5%	114 44.5%	28 10.9%	4 1.6%	71 27.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.8%	5 2.0%	256 100.0%

(3) 本所・支所

問2 本所・支所の別

本所・支所の別についてみると、「単独事業所」(44.9%)が最も多く、次いで「支所・支社・支店」(26.2%)、「本所・本社・本店」(16.4%)となっています。

図表 本所・支所

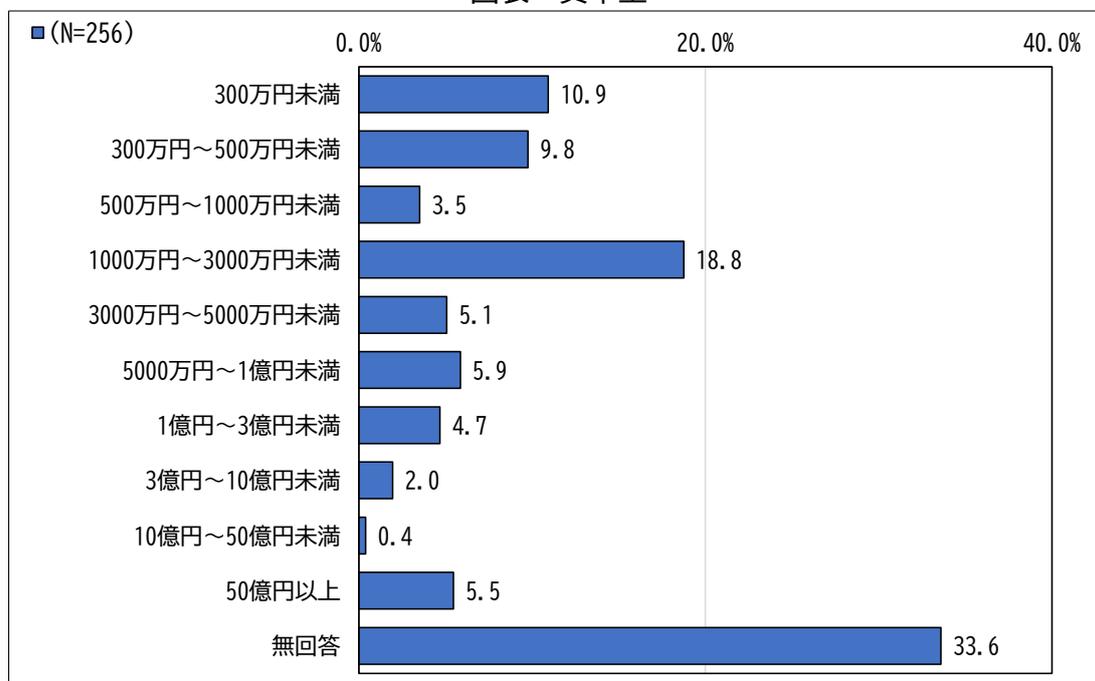


(4) 資本金

問3 資本金

資本金についてみると、「1,000万円～3,000万円未満」(18.8%)が最も多く、次いで「300万円未満」(10.9%)、「300万円～500万円未満」(9.8%)となっています。

図表 資本金



図表 【業種別】 資本金

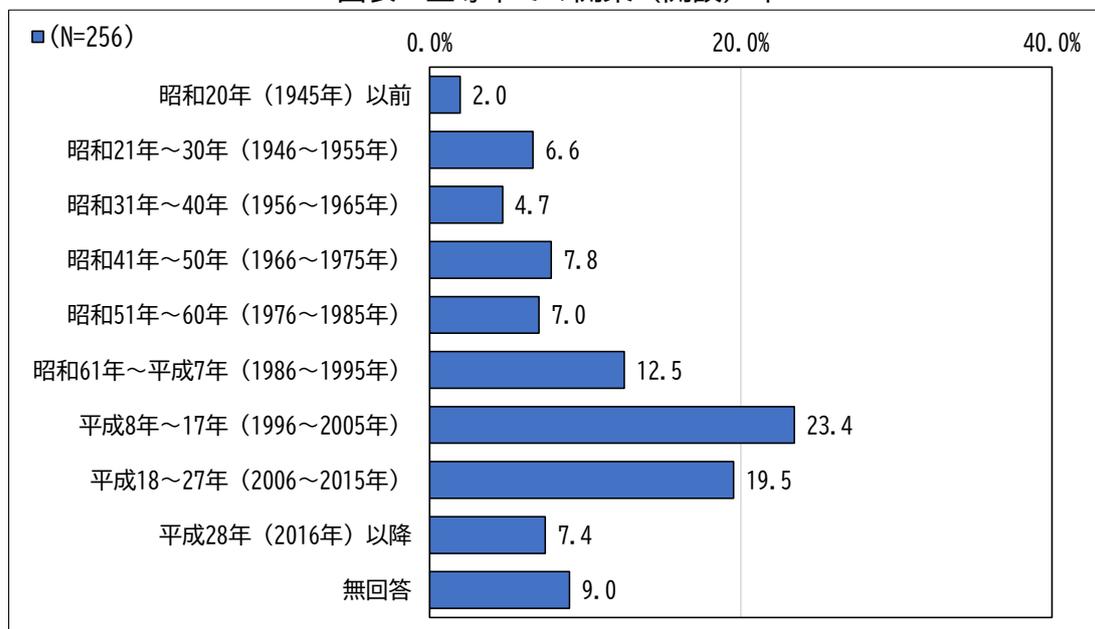
	300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～1000万円未満	1000万円～3000万円未満	3000万円～5000万円未満	5000万円～1億円未満	1億円～3億円未満	3億円～10億円未満	10億円～50億円未満	50億円以上	無回答	合計
農業・林業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
建設業	1	0	4	2	4	3	0	0	0	0	0	14
製造業	0	2	0	9	4	2	2	0	0	0	2	21
電気・ガス・熱供給・水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
情報通信業	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	4
運輸業、郵便業	0	0	0	3	0	2	0	0	0	1	2	8
卸売業、小売業	6	7	0	7	1	2	3	0	0	1	4	31
金融業、保険業	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
不動産業、物品賃貸業	1	1	1	5	0	0	0	0	0	0	0	8
学術研究、専門・技術サービス業	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	5
宿泊業、飲食サービス業	1	4	0	2	2	1	2	0	0	0	10	22
生活関連サービス業、娯楽業	0	1	0	2	1	0	2	0	0	0	5	11
教育、学習支援業	2	0	0	1	0	0	0	0	0	4	4	11
医療、福祉	8	6	3	10	1	3	1	4	0	0	39	75
複合サービス業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	8	1	10
サービス業（他に分類されないもの）	4	2	0	4	0	1	1	1	1	0	7	21
無回答	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	6	10
合計	28	25	9	48	13	15	12	5	1	14	86	256
	10.9%	9.8%	3.5%	18.8%	5.1%	5.9%	4.7%	2.0%	0.4%	5.5%	33.6%	100.0%

(5) 開業（開設）年

問4 宝塚市での開業（開設）年

宝塚市での開業（開設）年についてみると、「平成8年～17年（1996～2005年）」（23.4%）が最も多く、次いで「平成18～27年（2006～2015年）」（19.5%）、「昭和61年～平成7年（1986～1995年）」（12.5%）となっています。

図表 宝塚市での開業（開設）年



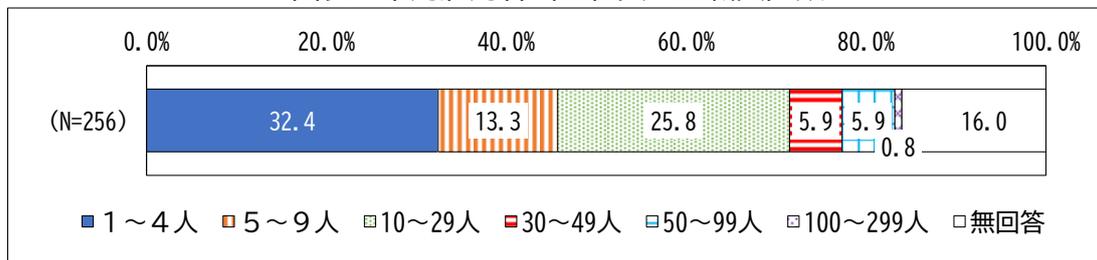
(6) 従業員数

問 5-1 従業者数（出向受入・派遣受入従業員除く）

①従業者数 常用雇用者（正社員・正職員）

従業者数のうち、常用雇用者（正社員・正職員）についてみると、「1～4人」（32.4％）が最も多く、次いで「10～29人」（25.8％）、「5～9人」（13.3％）となっています。

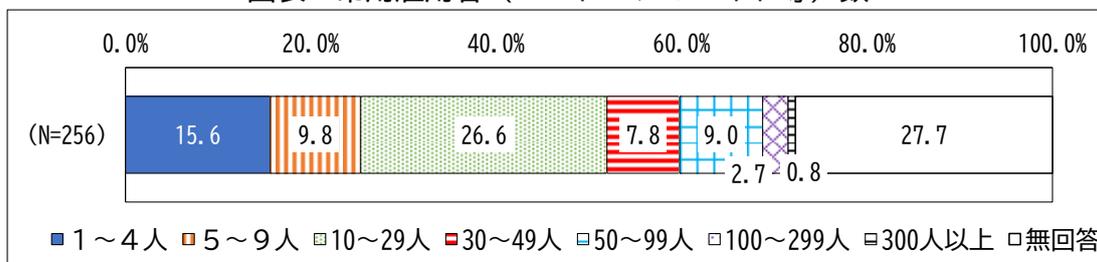
図表 常用雇用者（正社員・正職員）数



②従業者数 常用雇用者（パート・アルバイト等）

従業者数のうち、常用雇用者（パート・アルバイト等）についてみると、「10～29人」（26.6％）が最も多く、次いで「1～4人」（15.6％）、「5～9人」（9.8％）となっています。

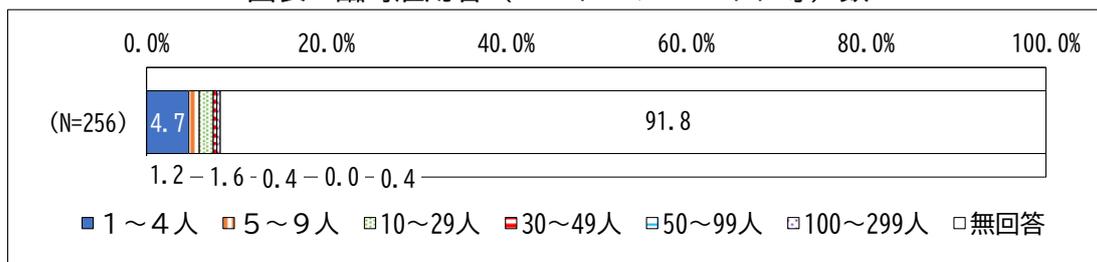
図表 常用雇用者（パート・アルバイト等）数



③従業者数 臨時雇用者（パート・アルバイト等）

従業者数のうち、臨時雇用者（パート・アルバイト等）についてみると、「1～4人」（4.7％）が最も多く、次いで「10～29人」（1.6％）、「5～9人」（1.2％）となっています。

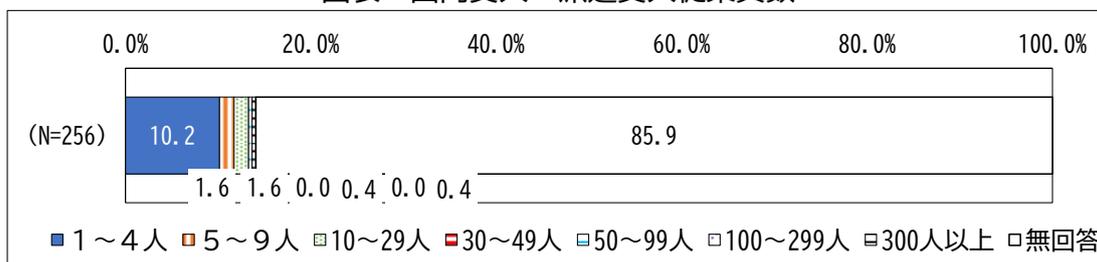
図表 臨時雇用者（パート・アルバイト等）数



問 5-2 出向受入・派遣受入従業員数

出向受入・派遣受入従業員数についてみると、「1～4人」（10.2％）が最も多く、次いで「5～9人」（1.6％）、「10～29人」（1.6％）となっています。

図表 出向受入・派遣受入従業員数

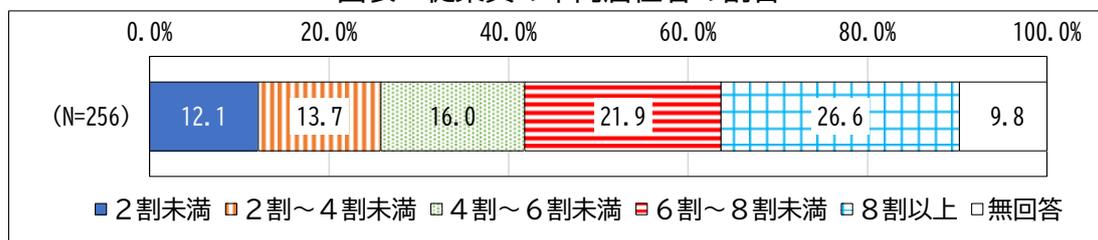


(7) 従業員について

問6 市内居住者の割合

従業員について市内居住者の割合をみると、「8割以上」(26.6%)が最も多く、次いで「6割～8割未満」(21.9%)、「4割～6割未満」(16.0%)となっています。

図表 従業員の市内居住者の割合

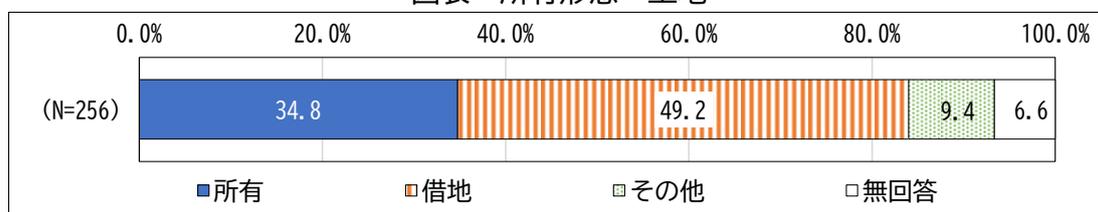


(8) 所有形態

問7-1 土地

土地の所有形態についてみると、「借地」(49.2%)が多く、次いで「所有」(34.8%)、「その他」(9.4%)となっています。

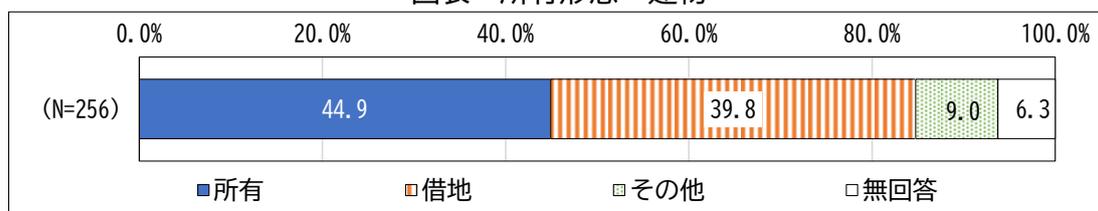
図表 所有形態 土地



問7-2 建物

建物の所有形態についてみると、「所有」(44.9%)が多く、次いで「借地」(39.8%)、「その他」(9.0%)となっています。

図表 所有形態 建物

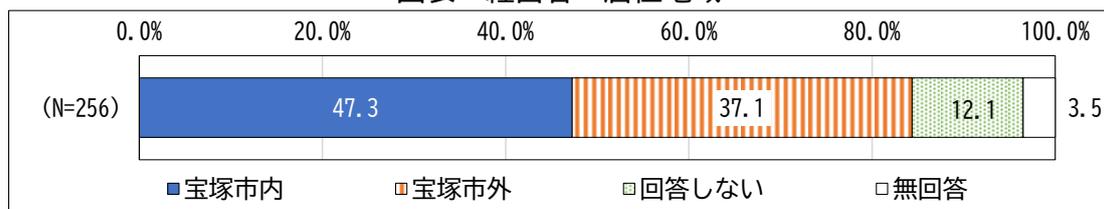


(9) 経営者について

問8 経営者（本社・本店が宝塚市内に無い場合は市内の店舗・営業所の責任者）について

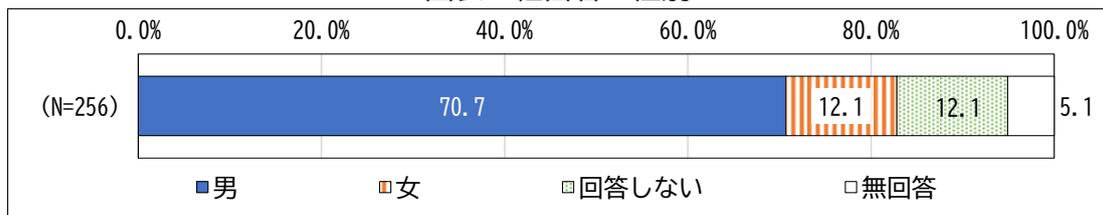
経営者の居住地についてみると、「宝塚市内」(47.3%)が多く、次いで「宝塚市外」(37.1%)、「回答しない」(12.1%)となっています。

図表 経営者 居住地



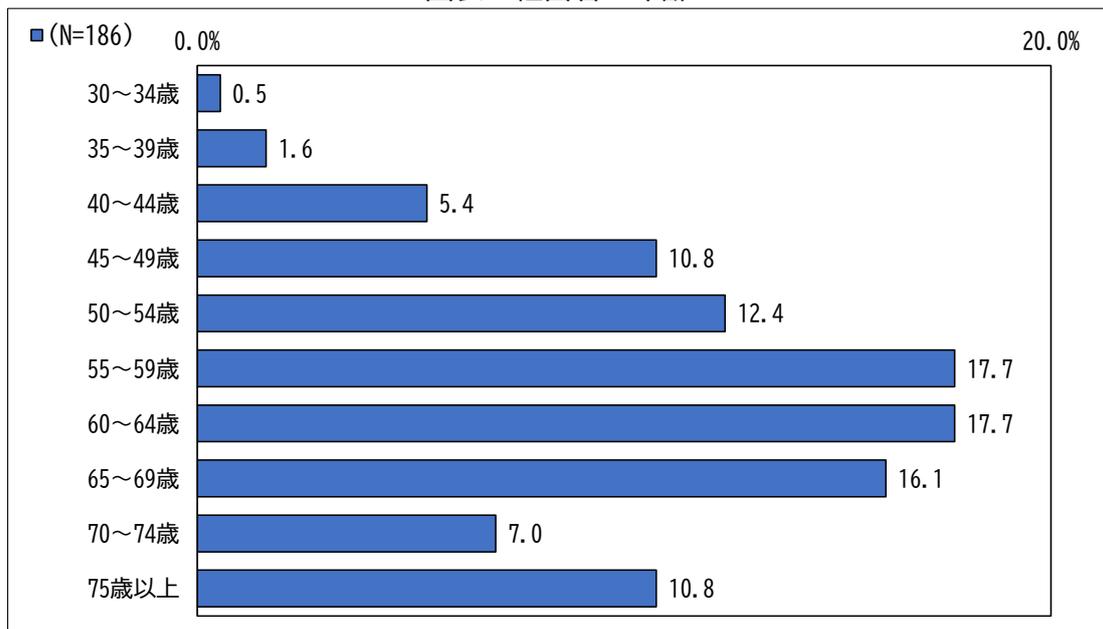
経営者の性別についてみると、「男」が70.7%、「女」が12.1%となっています。

図表 経営者 性別



経営者の年齢についてみると、「55～59歳」、「60～64歳」（いずれも17.7%）が多く、次いで「65～69歳」（16.1%）となっています。

図表 経営者 年齢



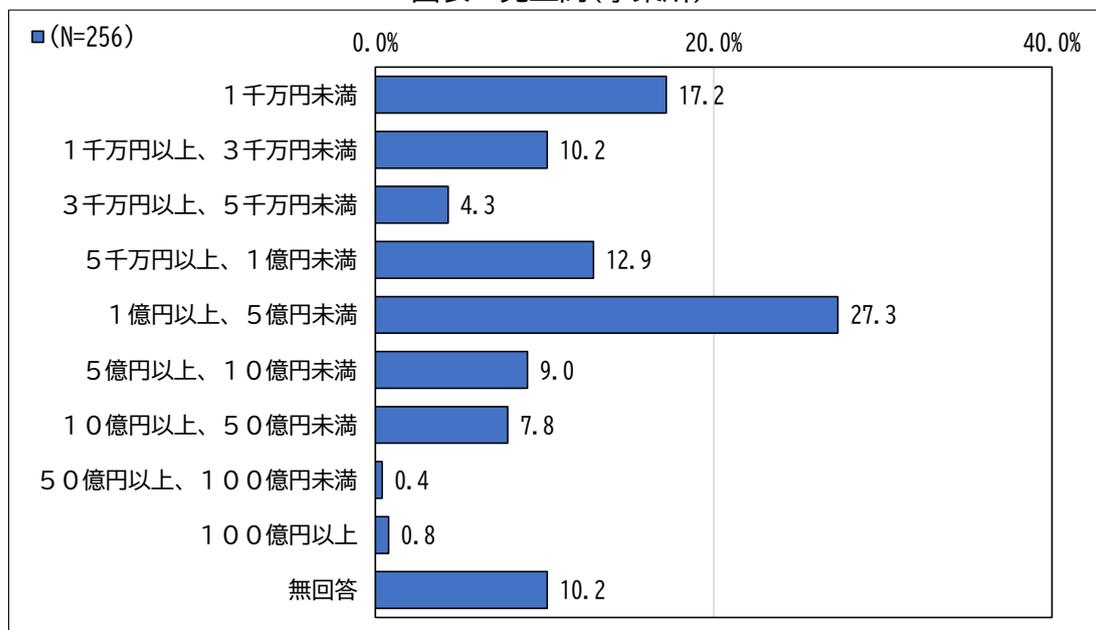
2. 売上高について

(1) 売上高(事業所)

問9 事業所の1年間の売上高

事業所の1年間の売上高についてみると、「1億円以上、5億円未満」(27.3%)が最も多く、次いで「1千万円未満」(17.2%)、「5千万円以上、1億円未満」(12.9%)となっています。

図表 売上高(事業所)



図表 【業種別】 売上高(事業所)

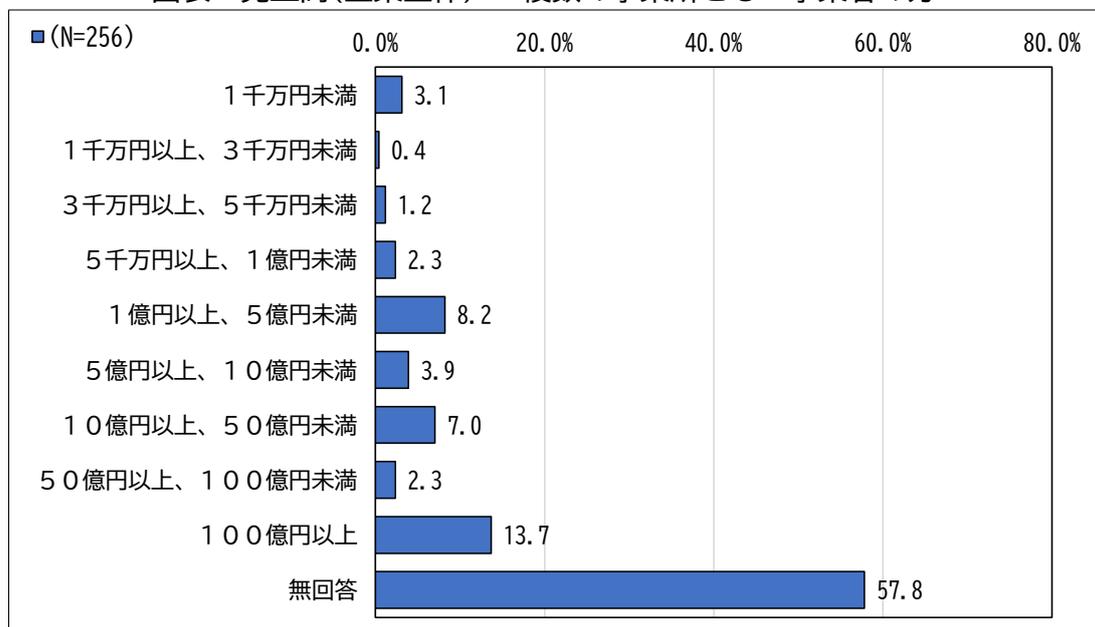
	1千万円未満	1千万円以上、3千万円未満	3千万円以上、5千万円未満	5千万円以上、1億円未満	1億円以上、5億円未満	5億円以上、10億円未満	10億円以上、50億円未満	50億円以上、100億円未満	100億円以上	無回答	合計
農業・林業	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
建設業	0	1	0	4	4	3	2	0	0	0	14
製造業	3	0	1	4	7	2	3	1	0	0	21
電気・ガス・熱供給・水道業	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
情報通信業	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	4
運輸業・郵便業	0	0	0	0	4	1	0	0	0	3	8
卸売業・小売業	2	5	1	3	13	2	2	0	0	3	31
金融業・保険業	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
不動産業、物品賃貸業	7	0	0	0	1	0	0	0	0	0	8
学術研究、専門・技術サービス業	2	2	0	1	0	0	0	0	0	0	5
宿泊業、飲食サービス業	3	5	0	1	9	3	1	0	0	0	22
生活関連サービス業、娯楽業	4	1	0	1	2	1	1	0	1	0	11
教育、学習支援業	3	0	1	1	0	0	5	0	0	1	11
医療、福祉	12	8	5	14	21	5	1	0	0	9	75
複合サービス業	0	0	0	0	2	3	4	0	0	1	10
サービス業(他に分類されないもの)	4	2	1	3	5	1	1	0	0	4	21
無回答	1	0	2	0	1	1	0	0	0	5	10
合計	44	26	11	33	70	23	20	1	2	26	256
	17.2%	10.2%	4.3%	12.9%	27.3%	9.0%	7.8%	0.4%	0.8%	10.2%	100.0%

(2) 売上高(企業全体)

問 10 <複数の事業所をもつ事業者の方> 企業全体の1年間の売上高

企業全体の1年間の売上高についてみると、「100億円以上」(13.7%)が最も多く、次いで「1億円以上、5億円未満」(8.2%)、「10億円以上、50億円未満」(7.0%)となっています。

図表 売上高(企業全体) <複数の事業所をもつ事業者の方>



図表 【業種別】 売上高(企業全体) <複数の事業所をもつ事業者の方>

	1千万円未満	1千万円以上、3千万円未満	3千万円以上、5千万円未満	5千万円以上、1億円未満	1億円以上、5億円未満	5億円以上、10億円未満	10億円以上、50億円未満	50億円以上、100億円未満	100億円以上	無回答	合計
農業・林業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	100.0%
建設業	0	0	0	0	1	0	0	0	0	13	14
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	92.9%	100.0%
製造業	0	0	1	1	2	0	1	1	4	11	21
	0.0%	0.0%	4.8%	4.8%	9.5%	0.0%	4.8%	4.8%	19.0%	52.4%	100.0%
電気・ガス・熱供給・水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
情報通信業	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	75.0%	100.0%
運輸業、郵便業	0	0	0	0	1	0	1	0	2	4	8
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	25.0%	50.0%	100.0%
卸売業、小売業	1	0	0	0	2	5	2	0	6	15	31
	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	6.5%	16.1%	6.5%	0.0%	19.4%	48.4%	100.0%
金融業、保険業	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%
不動産業、物品賃貸業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	7	8
	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	87.5%	100.0%
学術研究、専門・技術サービス業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	5
	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.0%	100.0%
宿泊業、飲食サービス業	0	0	0	0	3	1	2	0	5	11	22
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.6%	4.5%	9.1%	0.0%	22.7%	50.0%	100.0%
生活関連サービス業、娯楽業	1	0	0	0	1	0	0	0	1	8	11
	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	72.7%	100.0%
教育、学習支援業	1	0	0	0	0	0	0	1	0	9	11
	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	81.8%	100.0%
医療、福祉	1	0	1	5	6	3	9	4	4	42	75
	1.3%	0.0%	1.3%	6.7%	8.0%	4.0%	12.0%	5.3%	5.3%	56.0%	100.0%
複合サービス業	0	0	0	0	0	0	1	0	9	0	10
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	90.0%	0.0%	100.0%
サービス業(他に分類されないもの)	1	1	1	0	3	1	1	0	2	11	21
	4.8%	4.8%	4.8%	0.0%	14.3%	4.8%	4.8%	0.0%	9.5%	52.4%	100.0%
無回答	0	0	0	0	2	0	1	0	0	7	10
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	70.0%	100.0%
合計	8	1	3	6	21	10	18	6	35	148	256
	3.1%	0.4%	1.2%	2.3%	8.2%	3.9%	7.0%	2.3%	13.7%	57.8%	100.0%

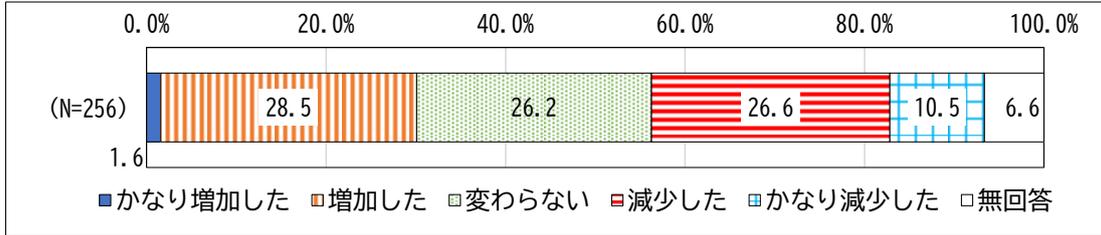


(3) コロナ禍前との売上高の比較

問 11-1 2019年度（コロナ禍前）と2023年度の売上高の比較

2019年度（コロナ禍前）と2023年度の売上高の比較についてみると、「増加した」（28.5%）が最も多く、次いで「減少した」（26.6%）、「変わらない」（26.2%）となっています。

図表 2019年度（コロナ禍前）と2023年度の売上高の比較



図表 【業種別】 2019年度（コロナ禍前）と2023年度の売上高の比較

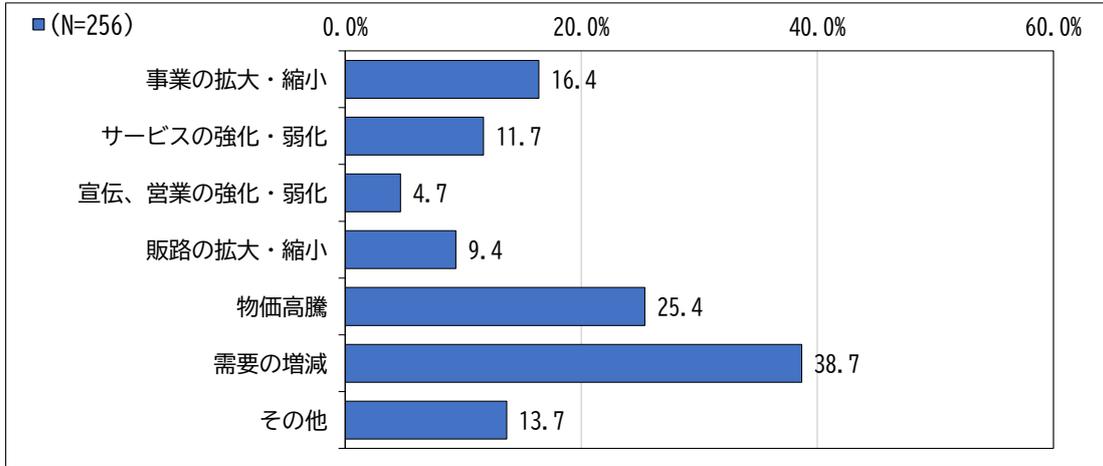
	かなり増加した	増加した	変わらない	減少した	かなり減少した	無回答	合計
農業・林業	0	0	1	1	0	0	2
	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
建設業	0	5	3	5	1	0	14
	0.0%	35.7%	21.4%	35.7%	7.1%	0.0%	100.0%
製造業	0	7	3	8	2	1	21
	0.0%	33.3%	14.3%	38.1%	9.5%	4.8%	100.0%
電気・ガス・熱供給・水道業	0	0	1	0	0	0	1
	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
情報通信業	1	1	1	1	0	0	4
	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
運輸業、郵便業	0	3	1	3	0	1	8
	0.0%	37.5%	12.5%	37.5%	0.0%	12.5%	100.0%
卸売業、小売業	0	8	4	9	8	2	31
	0.0%	25.8%	12.9%	29.0%	25.8%	6.5%	100.0%
金融業、保険業	0	1	1	0	0	0	2
	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
不動産業、物品賃貸業	1	1	6	0	0	0	8
	12.5%	12.5%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
学術研究、専門・技術サービス業	0	1	4	0	0	0	5
	0.0%	20.0%	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
宿泊業、飲食サービス業	1	6	3	8	4	0	22
	4.5%	27.3%	13.6%	36.4%	18.2%	0.0%	100.0%
生活関連サービス業、娯楽業	0	6	1	3	1	0	11
	0.0%	54.5%	9.1%	27.3%	9.1%	0.0%	100.0%
教育、学習支援業	0	4	4	1	2	0	11
	0.0%	36.4%	36.4%	9.1%	18.2%	0.0%	100.0%
医療、福祉	1	17	24	21	6	6	75
	1.3%	22.7%	32.0%	28.0%	8.0%	8.0%	100.0%
複合サービス業	0	8	0	1	1	0	10
	0.0%	80.0%	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%	100.0%
サービス業（他に分類されないもの）	0	5	7	5	1	3	21
	0.0%	23.8%	33.3%	23.8%	4.8%	14.3%	100.0%
無回答	0	0	3	2	1	4	10
	0.0%	0.0%	30.0%	20.0%	10.0%	40.0%	100.0%
合計	4	73	67	68	27	17	256
	1.6%	28.5%	26.2%	26.6%	10.5%	6.6%	100.0%



問 11-2 要因として考えられることは何ですか（複数回答可）

売上高の変化に関する要因についてみると、「需要の増減」(38.7%)が最も多く、次いで「物価高騰」(25.4%)、「事業の拡大・縮小」(16.4%)となっています。

図表 変化の要因（複数回答）



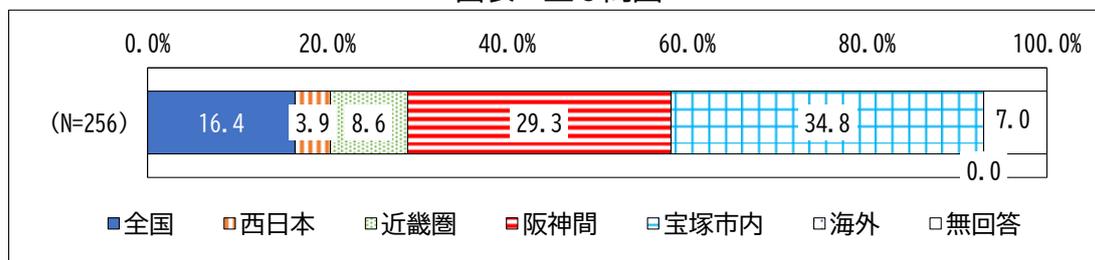
3. 商圏、ホームページ・SNSの活用についてなど

(1) 商圏

問 12 主な商圏についてお答えください

主な商圏についてみると、「宝塚市内」(34.8%)が最も多く、次いで「阪神間」(29.3%)、「全国」(16.4%)となっています。

図表 主な商圏

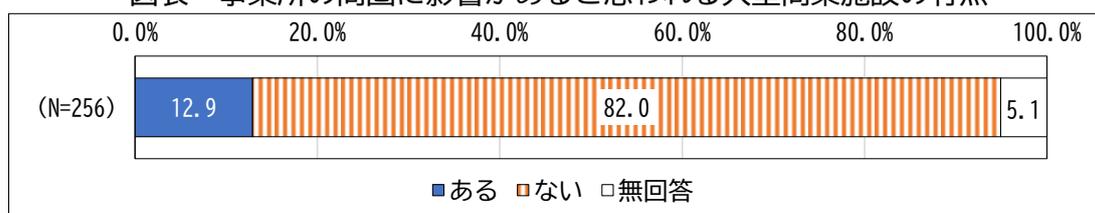


(2) 大型商業施設について

問 13-1 事業所の商圏に影響があると思われる大型商業施設はありますか

事業所の商圏に影響があると思われる大型商業施設の有無についてみると、「ない」(82.0%)が多く、次いで「ある」(12.9%)、「無回答」(5.1%)となっています。

図表 事業所の商圏に影響があると思われる大型商業施設の有無



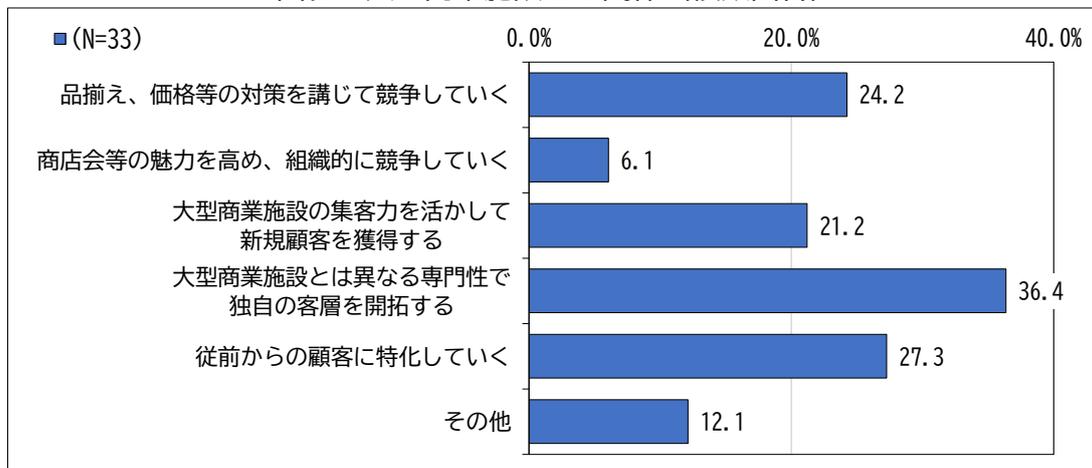
問 13-2 「1. ある」とお答えの方、大型商業施設の名称を教えてください

回答は、15事業所から、21件の回答があり、イオンモール、イズミヤ、阪急オアシス、ソリオ、アピア (いずれも2件) などとなっています。

問 13-3 「1. ある」とお答えの方、大型商業施設との関係についてどうお考えですか

大型商業施設との関係についてみると、「大型商業施設とは異なる専門性で独自の客層を開拓する」(36.4%)が最も多く、次いで「従前からの顧客に特化していく」(27.3%)、「品揃え、価格等の対策を講じて競争していく」(24.2%)となっています。

図表 大型商業施設との関係 (複数回答)



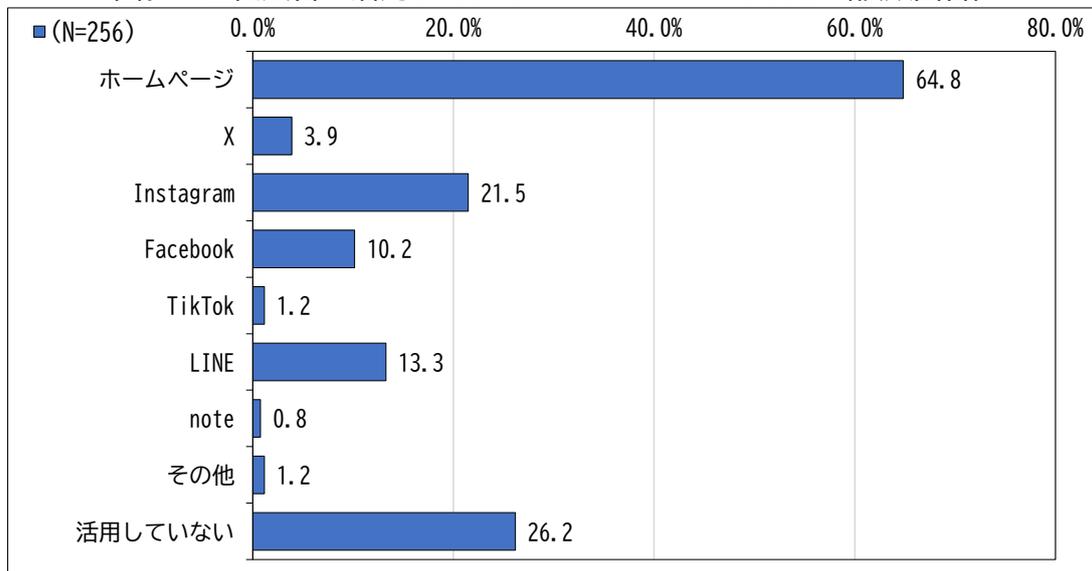
(3) 宣伝広告について



問 14 ホームページ・SNSによる宣伝広告について、活用しているものを教えてください (複数回答可)

宣伝広告に活用しているホームページ・SNSについてみると、「ホームページ」(64.8%)が最も多く、次いで「活用していない」(26.2%)、「Instagram」(21.5%)となっています。

図表 宣伝広告に活用しているホームページ・SNS (複数回答)

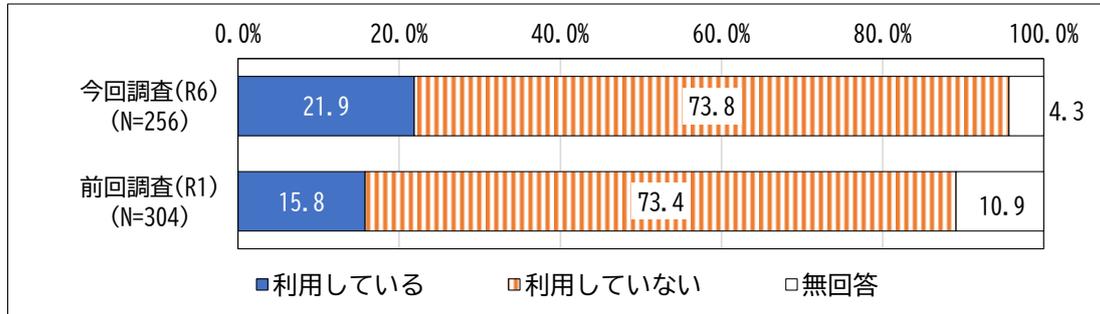


(4) インターネットの利用について

問 15-1 インターネットを利用した販売をされていますか

インターネットを利用した販売についてみると、「利用している」が21.9%、「利用していない」が73.8%となっています。

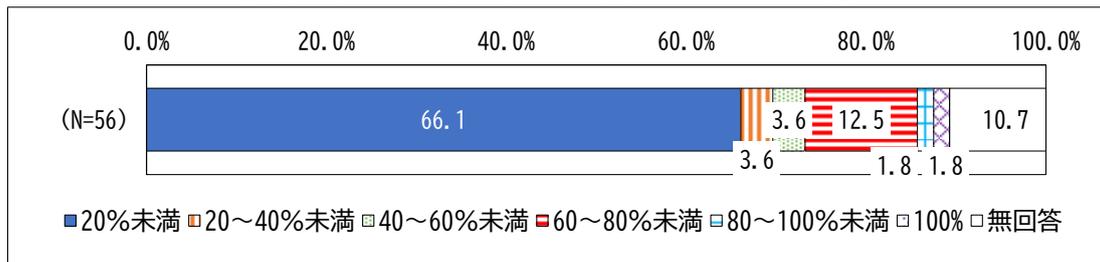
図表 インターネットの利用について



問 15-2 「1. 利用している」とお答えの方、売上げに占める比率は概ねどのくらいですか

インターネットを利用した販売の比率についてみると、「20%未満」(66.1%)が最も多く、次いで「60~80%未満」(12.5%)、「20~40%未満」「40~60%未満」(いずれも3.6%)となっています。

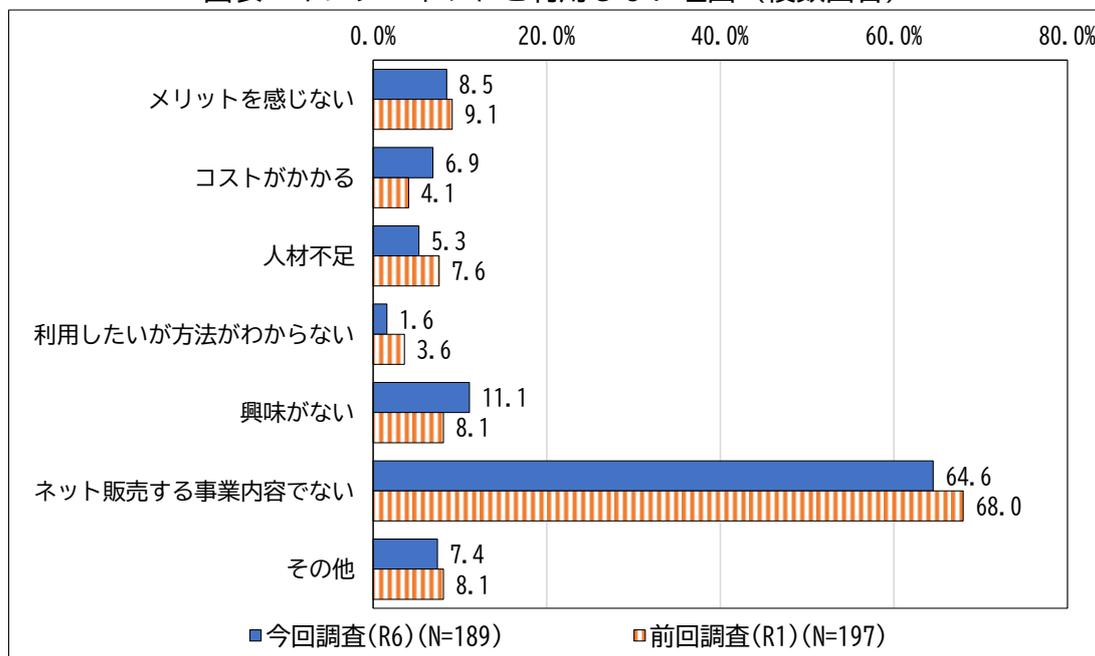
図表 インターネットを利用した販売の売上比率



問 15-3 「2. 利用していない」とお答えの方、その理由をお選びください（複数回答可）

インターネットを利用していない理由についてみると、「ネット販売する事業内容でない」（64.6%）が最も多く、次いで「興味がない」（11.1%）、「メリットを感じない」（8.5%）となっています。

図表 インターネットを利用しない理由（複数回答）

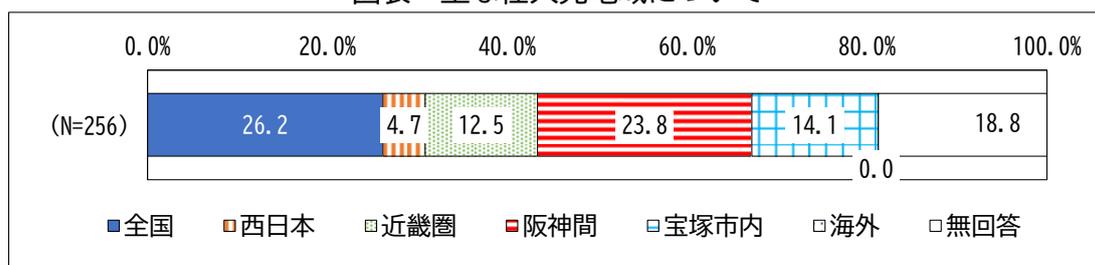


(5) 仕入先地域

問 16 主な仕入先地域についてお答えください

主な仕入先地域についてみると、「全国」（26.2%）が最も多く、次いで「阪神間」（23.8%）、「宝塚市内」（14.1%）となっています。

図表 主な仕入先地域について



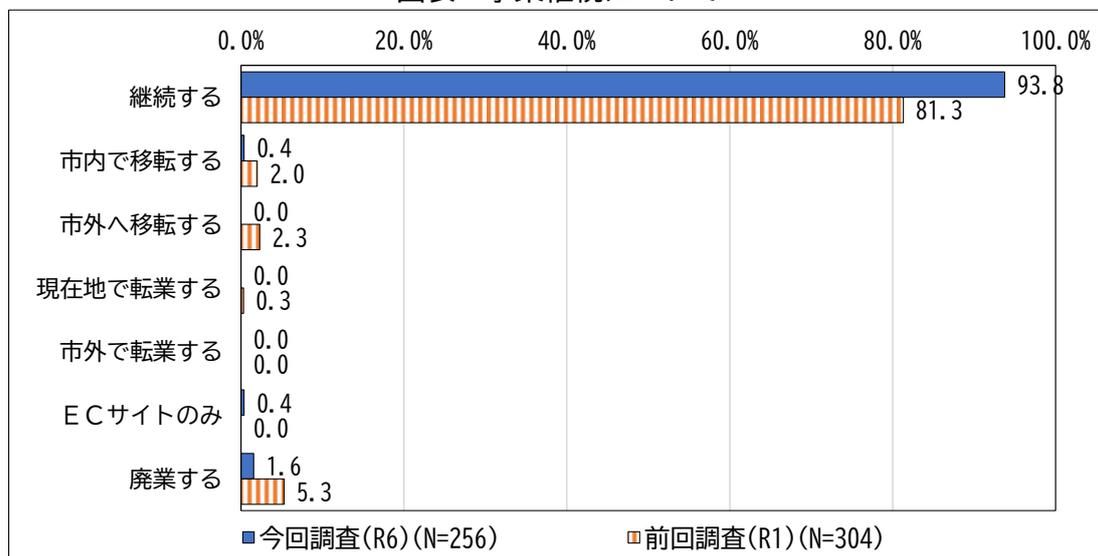
4. 事業所在地について

(1) 事業所在地について

問 17-1 現在地での事業継続について、どのようにお考えですか

現在地での事業継続に関する考えについてみると、「継続する」(93.8%)が最も多く、次いで「廃業する」(1.6%)、「市内で移転する」(0.4%)となっています。

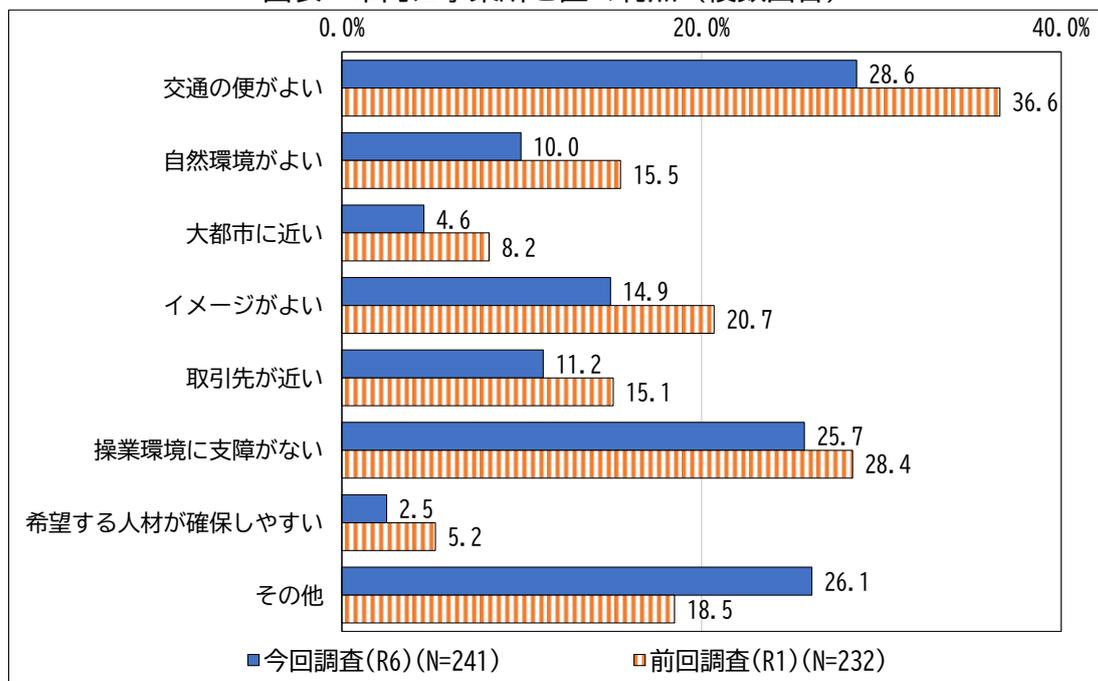
図表 事業継続について



問 17-2 「1. 継続する」、「2. 市内で移転する」とお答えの方、市内に事業所を置く利点は何ですか（複数回答可）

市内に事業所を置く利点についてみると、「交通の便がよい」(28.6%)が最も多く、次いで「操業環境に支障がない」(25.7%)、「イメージがよい」(14.9%)となっています。

図表 市内に事業所を置く利点（複数回答）



問 17-3 「3. 市外へ移転する」とお答えの方、移転する理由は何ですか（複数回答可）

「3. 市外へ移転する」と回答した事業所はありません。

問 17-4 「4. 現在地で転業する」「5. 市外で転業する」とお答えの方、転業する理由は何ですか（複数回答可）

「4. 現在地で転業する」「5. 市外で転業する」と回答した事業所はありません。

5. 直近の経営状況について

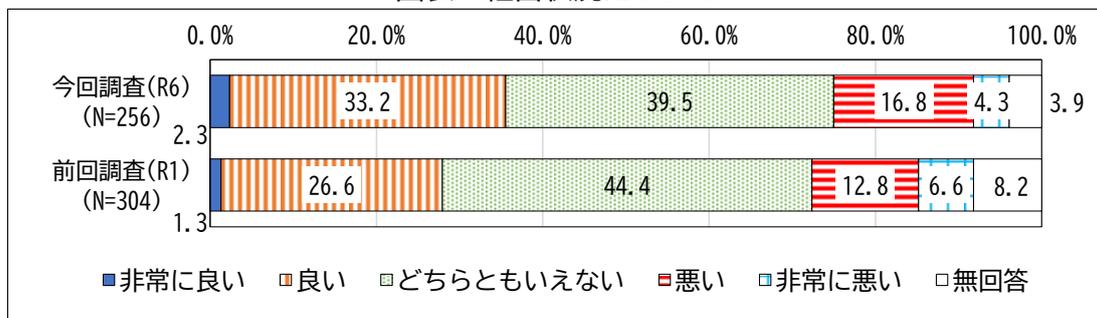
(1) 経営状況について

問 18 直近の経営状況について

直近の経営状況についてみると、「どちらともいえない」(39.5%)が最も多く、次いで「良い」(33.2%)、「悪い」(16.8%)となっています。

前回調査と比較すると、「非常に良い」が1.0ポイント、「良い」が6.6ポイント増加している一方で、「悪い」も4.0ポイント増加しています。

図表 経営状況について



図表 【業種別】 経営状況について

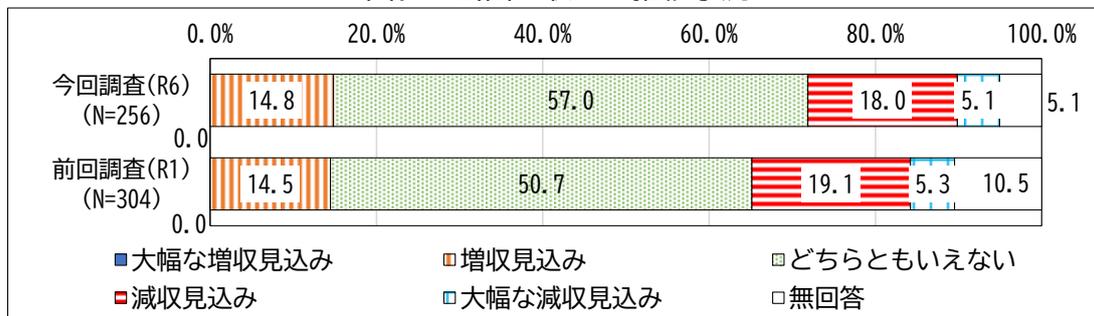
	非常に良い	良い	どちらともいえない	悪い	非常に悪い	無回答	合計
農業・林業	0	0	0	2	0	0	2
	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
建設業	1	9	0	3	1	0	14
	7.1%	64.3%	0.0%	21.4%	7.1%	0.0%	100.0%
製造業	0	7	7	6	1	0	21
	0.0%	33.3%	33.3%	28.6%	4.8%	0.0%	100.0%
電気・ガス・熱供給・水道業	0	0	0	1	0	0	1
	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
情報通信業	0	1	2	1	0	0	4
	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
運輸業、郵便業	0	2	5	1	0	0	8
	0.0%	25.0%	62.5%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
卸売業、小売業	1	6	12	8	3	1	31
	3.2%	19.4%	38.7%	25.8%	9.7%	3.2%	100.0%
金融業、保険業	0	1	1	0	0	0	2
	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
不動産業、物品賃貸業	0	1	5	1	1	0	8
	0.0%	12.5%	62.5%	12.5%	12.5%	0.0%	100.0%
学術研究、専門・技術サービス業	0	1	3	1	0	0	5
	0.0%	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%
宿泊業、飲食サービス業	3	4	13	1	0	1	22
	13.6%	18.2%	59.1%	4.5%	0.0%	4.5%	100.0%
生活関連サービス業、娯楽業	0	7	1	3	0	0	11
	0.0%	63.6%	9.1%	27.3%	0.0%	0.0%	100.0%
教育、学習支援業	0	5	4	1	1	0	11
	0.0%	45.5%	36.4%	9.1%	9.1%	0.0%	100.0%
医療、福祉	1	31	28	11	2	2	75
	1.3%	41.3%	37.3%	14.7%	2.7%	2.7%	100.0%
複合サービス業	0	5	3	1	1	0	10
	0.0%	50.0%	30.0%	10.0%	10.0%	0.0%	100.0%
サービス業（他に分類されないもの）	0	4	14	1	0	2	21
	0.0%	19.0%	66.7%	4.8%	0.0%	9.5%	100.0%
無回答	0	1	3	1	1	4	10
	0.0%	10.0%	30.0%	10.0%	10.0%	40.0%	100.0%
合計	6	85	101	43	11	10	256
	2.3%	33.2%	39.5%	16.8%	4.3%	3.9%	100.0%

(2) 収益の推移

問 19-1 当面の推移予測

当面の推移予測についてみると、「どちらともいえない」(57.0%)が最も多く、次いで「減収見込み」(18.0%)、「増収見込み」(14.8%)となっています。

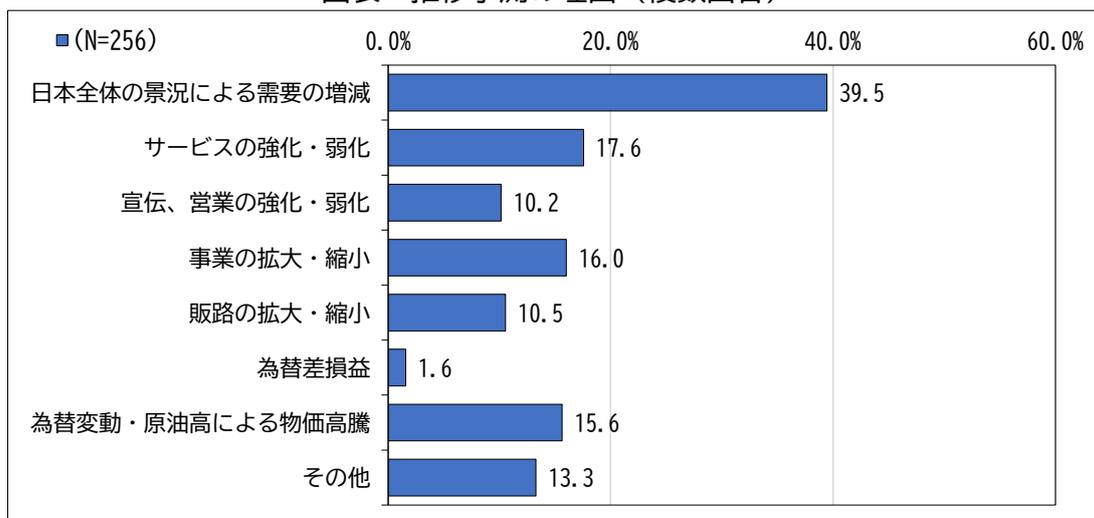
図表 当面の収益の推移予測



問 19-2 推移予測の理由 (複数回答可)

推移予測の理由についてみると、「日本全体の景況による需要の増減」(39.5%)が最も多く、次いで「サービスの強化・弱化」(17.6%)、「事業の拡大・縮小」(16.0%)となっています。

図表 推移予測の理由 (複数回答)



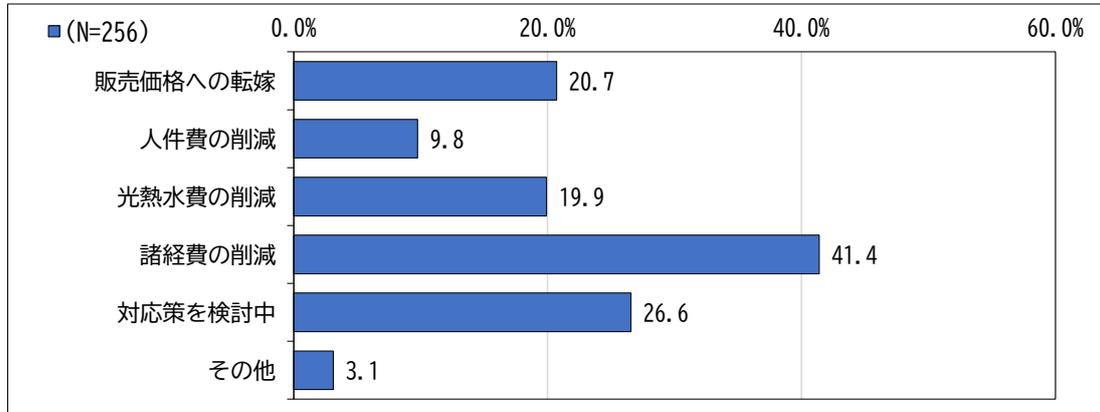


(3) 物価高騰の対応策について

問 20 為替変動・原油高による物価高騰の対応策を教えてください（複数回答可）

為替変動・原油高による物価高騰の対応策についてみると、「諸経費の削減」（41.4%）が最も多く、次いで「対応策を検討中」（26.6%）、「販売価格への転嫁」（20.7%）となっています。

図表 為替変動・原油高による物価高騰の対応策について（複数回答）



6. 今後の経営戦略について

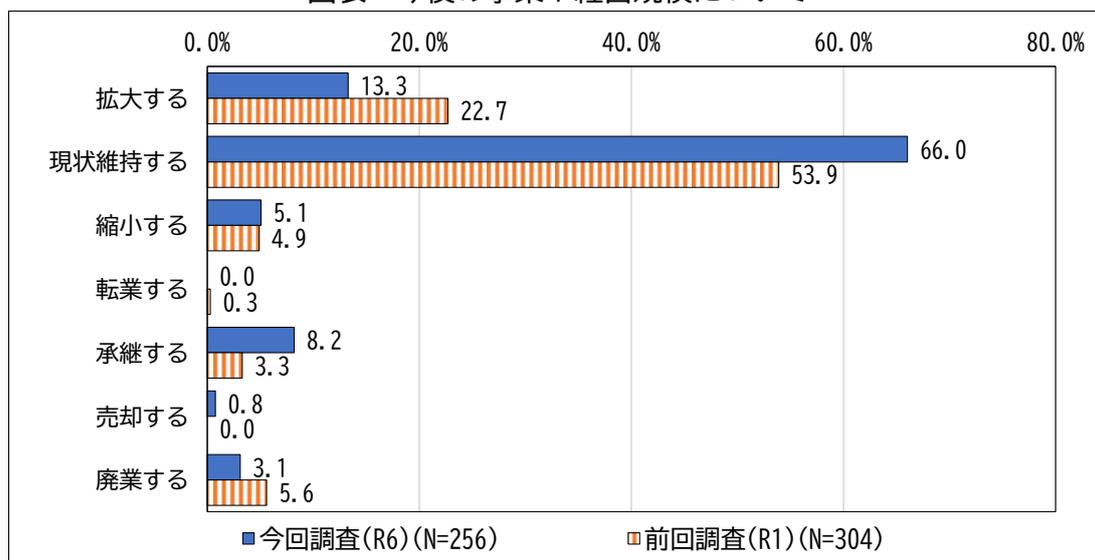
(1) 事業や経営規模について

問 21 事業や経営規模について、今後どのようにお考えですか

今後の事業や経営規模についてみると、「現状維持する」(66.0%)が最も多く、次いで「拡大する」(13.3%)、「承継する」(8.2%)となっています。

前回調査と比較すると、「現状維持する」が12.1ポイント増加しており、「拡大する」は9.4ポイント減少しています。

図表 今後の事業や経営規模について

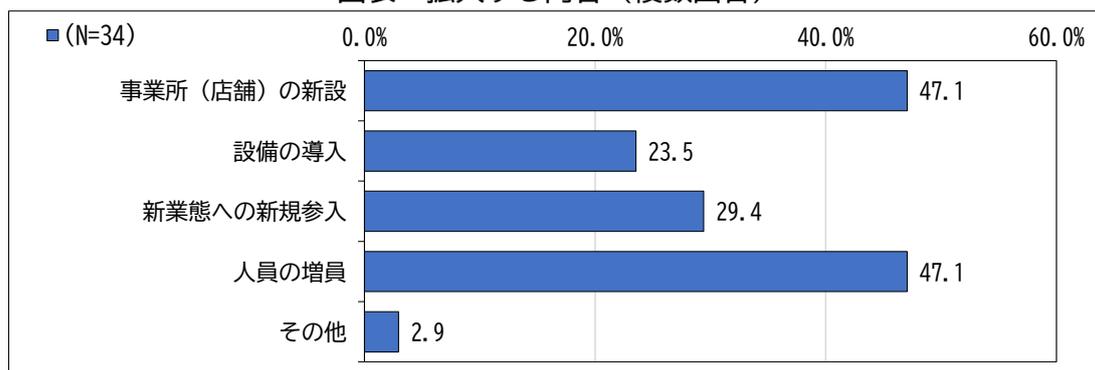


(2) 拡大する内容

問 22 「1. 拡大する」とお答えの方、具体的に何を検討していますか(複数回答可)

拡大する場合の具体的な内容についてみると、「事業所(店舗)の新設」、「人員の増員」(いずれも47.1%)が多く、次いで「新業態への新規参入」(29.4%)となっています。

図表 拡大する内容(複数回答)



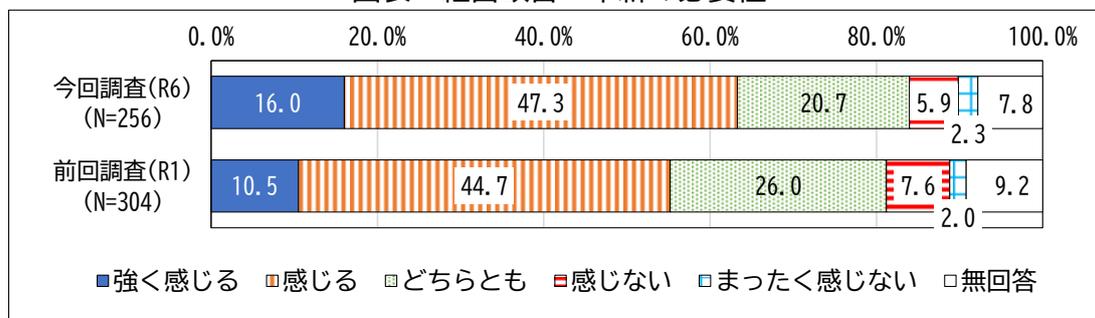
(3) 経営改善・革新が必要性

問 23 経営改善・革新が必要であると感じていますか

経営改善・革新の必要性についてみると、「感じる」(47.3%)が最も多く、次いで「どちらとも」(20.7%)、「強く感じる」(16.0%)となっています。

前回調査と比較すると、「強く感じる」が5.5ポイント、「感じる」が2.6ポイントいずれも増加しています。

図表 経営改善・革新の必要性

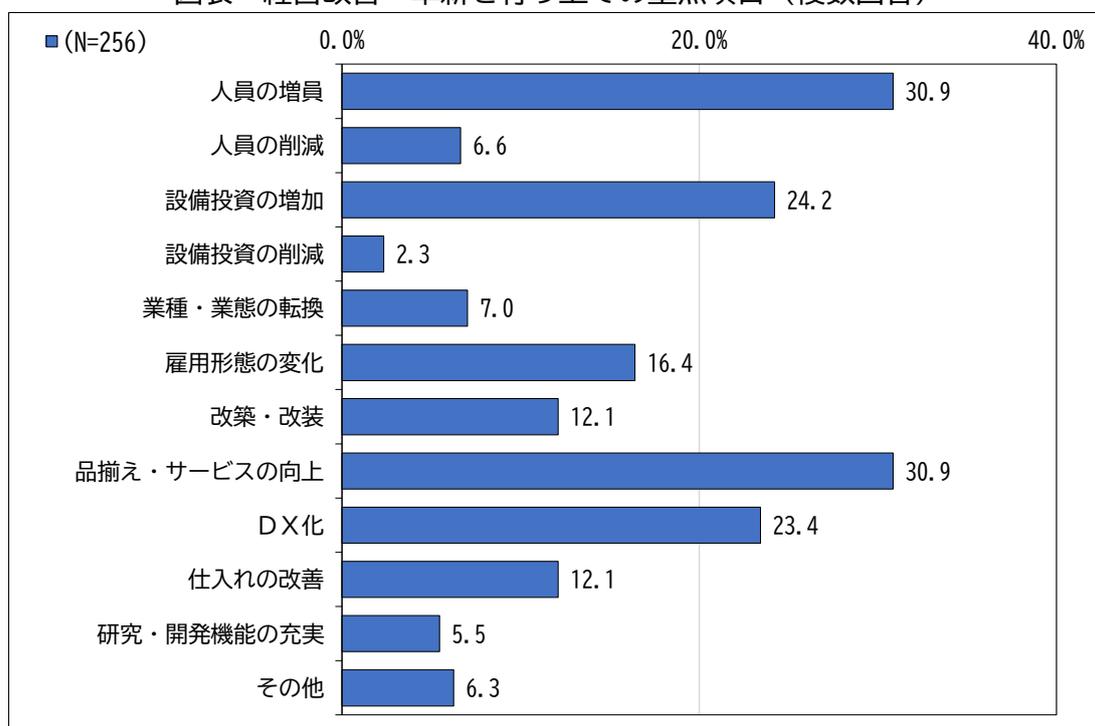


(4) 経営改善・革新を行う上での重点項目

問 24 今後、経営改善・革新のために重点をおかれるのはどれですか（複数回答可）

今後、経営改善・革新のための重点項目についてみると、「人員の増員」、「品揃え・サービスの向上」(いずれも30.9%)が多く、次いで「設備投資の増加」(24.2%)となっています。

図表 経営改善・革新を行う上での重点項目（複数回答）

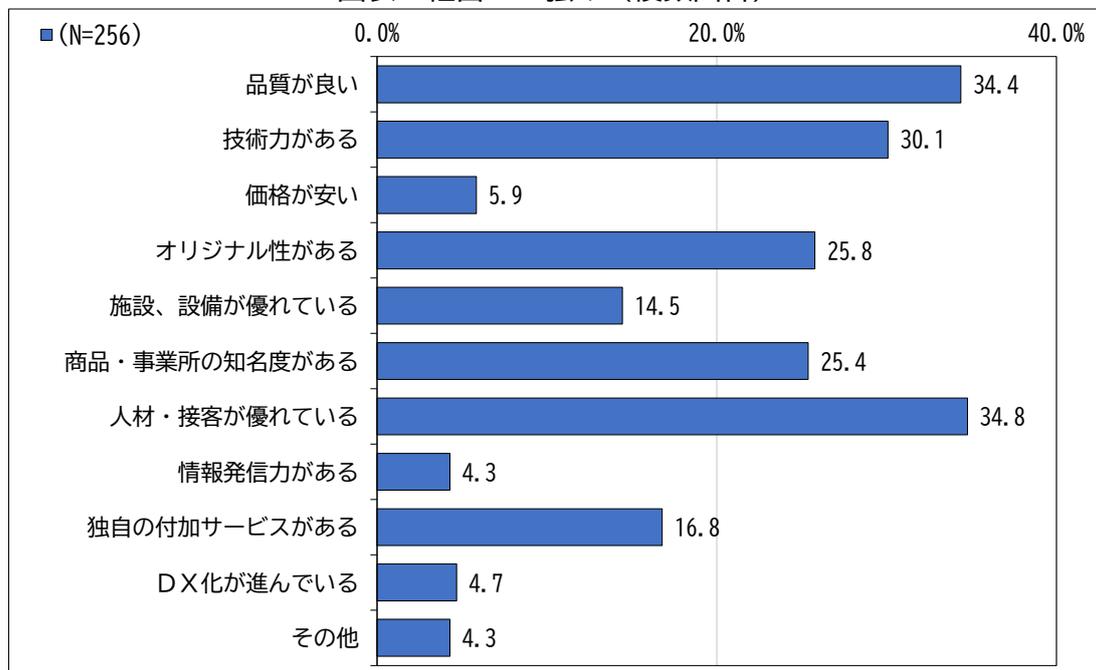


(5) 経営上の強みと弱み

問 25-1 強み（複数回答可）

経営上の強みについてみると、「人材・接客が優れている」（34.8%）が最も多く、次いで「品質が良い」（34.4%）、「技術力がある」（30.1%）となっています。

図表 経営上の強み（複数回答）



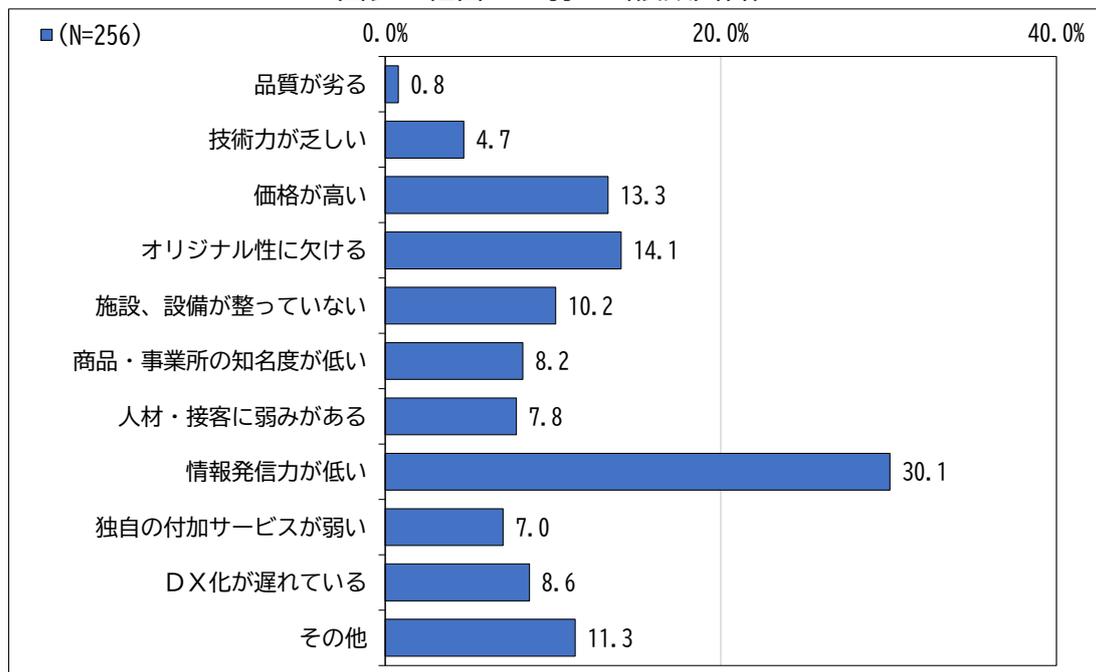
図表 【業種別】経営上の強み（複数回答）

	品質が良い	技術力がある	価格が安い	オリジナル性がある	施設、設備が優れている	商品・事業所の知名度がある	人材・接客が優れている	情報発信力がある	独自の付加サービスがある	DX化が進んでいる	その他	有効回答数
農業・林業	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
建設業	4 28.6%	10 71.4%	0 0.0%	14.3%	7.1%	21.4%	21.4%	7.1%	7.1%	0.0%	7.1%	14 100.0%
製造業	14 66.7%	13 61.9%	1 4.8%	8 38.1%	1 4.8%	7 33.3%	3 14.3%	0 0.0%	3 14.3%	2 9.5%	0 0.0%	21 100.0%
電気・ガス・熱供給・水道業	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
情報通信業	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
運輸業、郵便業	2 25.0%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 25.0%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	2 25.0%	8 100.0%
卸売業、小売業	12 38.7%	5 16.1%	2 6.5%	11 35.5%	4 12.9%	14 45.2%	7 22.6%	5 16.1%	6 19.4%	0 0.0%	1 3.2%	31 100.0%
金融業、保険業	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
不動産業、物品賃貸業	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 25.0%	0 0.0%	2 25.0%	1 12.5%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%
学術研究、専門・技術サービス業	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 40.0%	0 0.0%	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%
宿泊業、飲食サービス業	10 45.5%	4 18.2%	4 18.2%	9 40.9%	3 13.6%	9 40.9%	9 40.9%	1 4.5%	3 13.6%	0 0.0%	2 9.1%	22 100.0%
生活関連サービス業、娯楽業	3 27.3%	6 54.5%	0 0.0%	4 36.4%	4 36.4%	3 27.3%	4 36.4%	0 0.0%	5 45.5%	0 0.0%	0 0.0%	11 100.0%
教育、学習支援業	5 45.5%	0 0.0%	0 0.0%	6 54.5%	5 45.5%	4 36.4%	3 27.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%	11 100.0%
医療、福祉	19 25.3%	28 37.3%	6 8.0%	12 16.0%	14 18.7%	14 18.7%	14 18.7%	2 2.7%	8 10.7%	8 10.7%	2 2.7%	75 100.0%
複合サービス業	8 80.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 80.0%	0 0.0%	1 10.0%	1 10.0%	0 0.0%	9 90.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
サービス業（他に分類されないもの）	7 33.3%	5 23.8%	1 4.8%	5 23.8%	3 14.3%	5 23.8%	3 14.3%	1 4.8%	2 9.5%	1 4.8%	1 4.8%	21 100.0%
無回答	1 10.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	3 30.0%	0 0.0%	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
合計	88 34.4%	77 30.1%	15 5.9%	66 25.8%	37 14.5%	65 25.4%	89 34.8%	11 4.3%	43 16.8%	12 4.7%	11 4.3%	256 100.0%

問 25-2 弱み（複数回答可）

経営上の弱みについてみると、「情報発信力が低い」（30.1%）が最も多く、次いで「オリジナル性に欠ける」（14.1%）、「価格が高い」（13.3%）となっています。

図表 経営上の弱み（複数回答）



図表 【業種別】経営上の弱み（複数回答）

	品質が劣る	技術力が乏しい	価格が高い	オリジナル性に欠ける	施設、設備が整っていない	商品・事業所の知名度が低い	人材・接客に弱みがある	情報発信力が低い	独自の付加サービスが弱い	DX化が遅れている	その他	有効回答数
農業・林業	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
建設業	0	1	2	2	2	0	3	5	0	1	1	14
	0.0%	7.1%	14.3%	14.3%	14.3%	0.0%	21.4%	35.7%	0.0%	7.1%	7.1%	100.0%
製造業	1	2	5	1	3	4	4	6	1	3	2	21
	4.8%	9.5%	23.8%	4.8%	14.3%	19.0%	19.0%	28.6%	4.8%	14.3%	9.5%	100.0%
電気・ガス・熱供給・水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
情報通信業	0	0	0	1	0	1	0	2	0	0	0	4
	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
運輸業、郵便業	0	0	1	0	2	0	0	0	1	1	1	8
	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	12.5%	100.0%
卸売業、小売業	0	0	16	6	6	2	3	6	2	3	2	31
	0.0%	0.0%	51.6%	19.4%	19.4%	6.5%	9.7%	19.4%	6.5%	9.7%	6.5%	100.0%
金融業、保険業	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	2
	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
不動産業、物品賃貸業	0	1	0	1	0	2	0	2	1	0	0	8
	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
学術研究、専門・技術サービス業	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	5
	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
宿泊業、飲食サービス業	0	1	4	3	2	3	3	8	3	2	4	22
	0.0%	4.5%	18.2%	13.6%	9.1%	13.6%	13.6%	36.4%	13.6%	9.1%	18.2%	100.0%
生活関連サービス業、娯楽業	0	0	2	3	0	0	1	4	0	0	1	11
	0.0%	0.0%	18.2%	27.3%	0.0%	0.0%	9.1%	36.4%	0.0%	0.0%	9.1%	100.0%
教育、学習支援業	0	1	1	0	0	1	0	4	0	1	4	11
	0.0%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	36.4%	0.0%	9.1%	36.4%	100.0%
医療、福祉	1	4	2	15	9	6	4	23	8	6	12	75
	1.3%	5.3%	2.7%	20.0%	12.0%	8.0%	5.3%	30.7%	10.7%	8.0%	16.0%	100.0%
複合サービス業	0	1	0	0	0	0	0	7	1	1	0	10
	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	70.0%	10.0%	10.0%	0.0%	100.0%
サービス業（他に分類されないもの）	0	1	0	2	1	1	2	5	1	2	2	21
	0.0%	4.8%	0.0%	9.5%	4.8%	4.8%	9.5%	23.8%	4.8%	9.5%	9.5%	100.0%
無回答	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2	0	10
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	20.0%	0.0%	100.0%
合計	2	12	34	36	26	21	20	77	18	22	29	256
	0.8%	4.7%	13.3%	14.1%	10.2%	8.2%	7.8%	30.1%	7.0%	8.6%	11.3%	100.0%

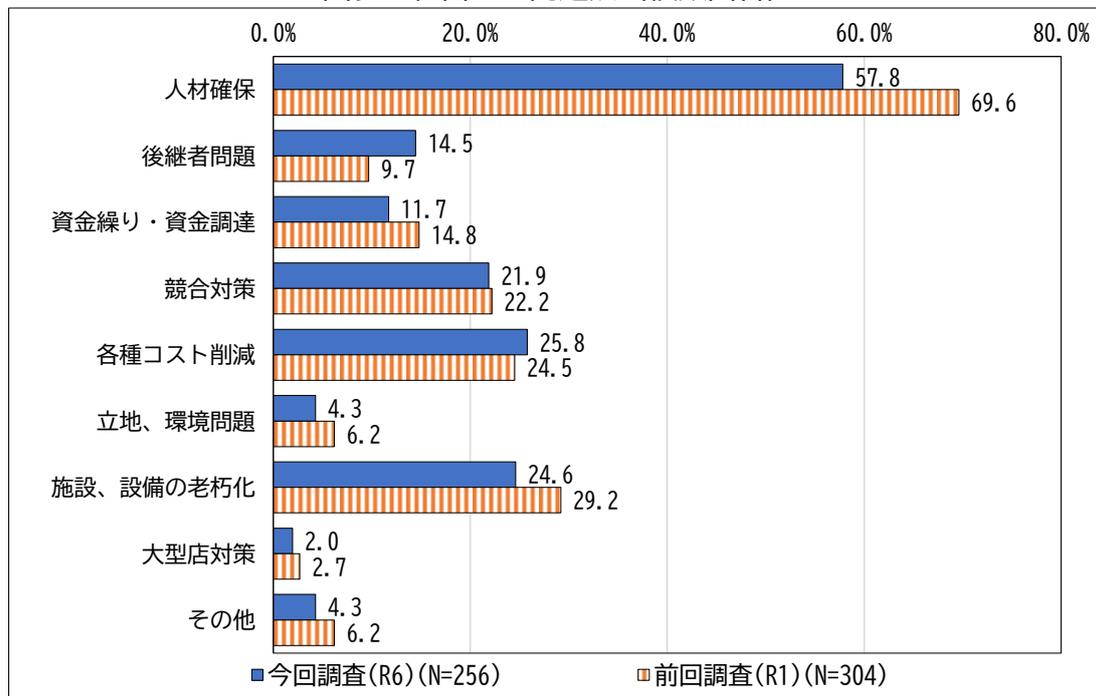
(6) 経営上の問題点

問 26 経営上の問題点は何ですか（複数回答可）

経営上の問題点についてみると、「人材確保」（57.8%）が最も多く、次いで「各種コスト削減」（25.8%）、「施設、設備の老朽化」（24.6%）となっています。

前回調査と比較すると、「人材確保」は11.8ポイント減少しています。

図表 経営上の問題点（複数回答）

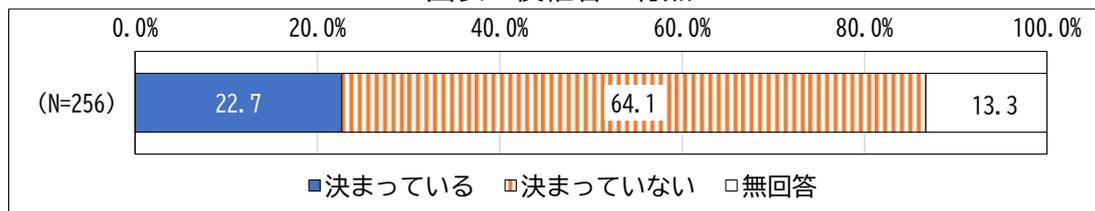


(7) 後継者について

問 27-1 後継者は決まっていますか

後継者についてみると、「決まっている」が22.7%、「決まっていない」が64.1%となっています。

図表 後継者の有無



図表 【業種別】 後継者の有無

	決まっ ている	決まっ てい ない	無回答	合計
農業・林業	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	2 100.0%
建設業	8 57.1%	6 42.9%	0 0.0%	14 100.0%
製造業	8 38.1%	13 61.9%	0 0.0%	21 100.0%
電気・ガス・熱供 給・水道業	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%
情報通信業	0 0.0%	3 75.0%	1 25.0%	4 100.0%
運輸業、郵便業	1 12.5%	5 62.5%	2 25.0%	8 100.0%
卸売業、小売業	5 16.1%	22 71.0%	4 12.9%	31 100.0%
金融業、保険業	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
不動産業、物品賃貸 業	1 12.5%	7 87.5%	0 0.0%	8 100.0%
学術研究、専門・技 術サービス業	2 40.0%	3 60.0%	0 0.0%	5 100.0%
宿泊業、飲食サービ ス業	3 13.6%	17 77.3%	2 9.1%	22 100.0%
生活関連サービ ス業、娯楽業	4 36.4%	7 63.6%	0 0.0%	11 100.0%
教育、学習支援業	1 9.1%	10 90.9%	0 0.0%	11 100.0%
医療、福祉	15 20.0%	54 72.0%	6 8.0%	75 100.0%
複合サービス業	0 0.0%	2 20.0%	8 80.0%	10 100.0%
サービス業（他に分 類されないもの）	5 23.8%	11 52.4%	5 23.8%	21 100.0%
無回答	3 30.0%	1 10.0%	6 60.0%	10 100.0%
合計	58 22.7%	164 64.1%	34 13.3%	256 100.0%

問 27-2 「1. 決まっている」とお答えの方、後継予定者はどなたですか

後継予定者についてみると、「家族・親族」(65.5%)が最も多く、次いで「役員・従業員」(31.0%)、「第三者」(1.7%)となっています。

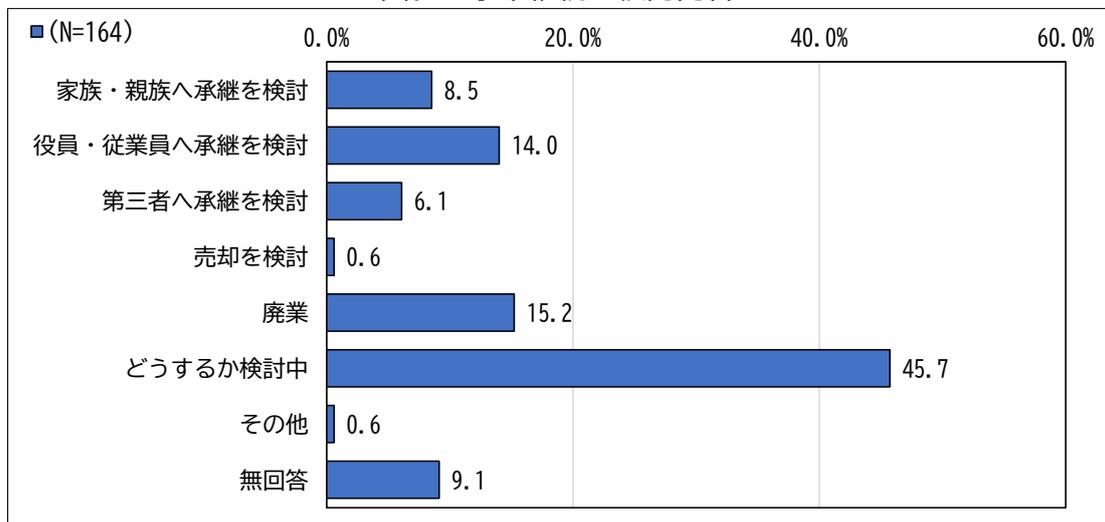
図表 後継予定者



問 27-3 「2. 決まっていない」とお答えの方、今後どのようにお考えですか

今後の方針についてみると、「どうするか検討中」(45.7%)が最も多く、次いで「廃業」(15.2%)、「役員・従業員へ承継を検討」(14.0%)となっています。

図表 事業継続の検討内容



7. 商工業振興の取組について

(1) 加入組織について

問 28-1 下記の組織等に参加していますか（複数回答可）

加入している組織についてみると、「商工会議所」（31.6%）が最も多く、次いで「同業者の組合」（18.4%）、「地元商店会」（3.1%）となっています。また、「加入していない」は24.6%となっています。

図表 加入組織について（複数回答）



新

問 28-2 「4. 加入していない」とお答えの方、理由を教えてください

主な内容は以下の通りです。

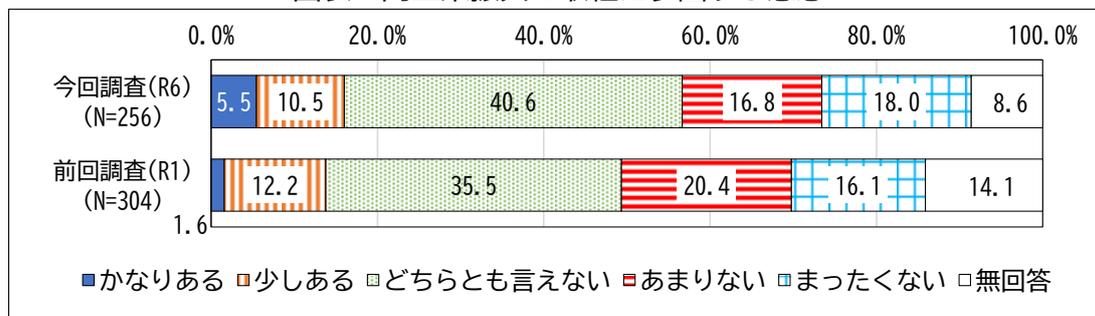
主な内容	件数
必要を感じない。興味がない。	9
メリットを感じない。	4
以前加入していた。	3
入会費などの費用がかかる。	2
親会社の意向。	2
1人の会社のため。	2

(2) 商工業振興の取組に参加する意思

問 29 市や経済団体、異業種団体との協働による商工業振興の取組に参加する意思はありますか

市や経済団体、異業種団体との協働による商工業振興の取組への参加についてみると、「どちらとも言えない」（40.6%）が最も多く、次いで「まったくない」（18.0%）、「あまりない」（16.8%）となっています。

図表 商工業振興の取組に参加する意思

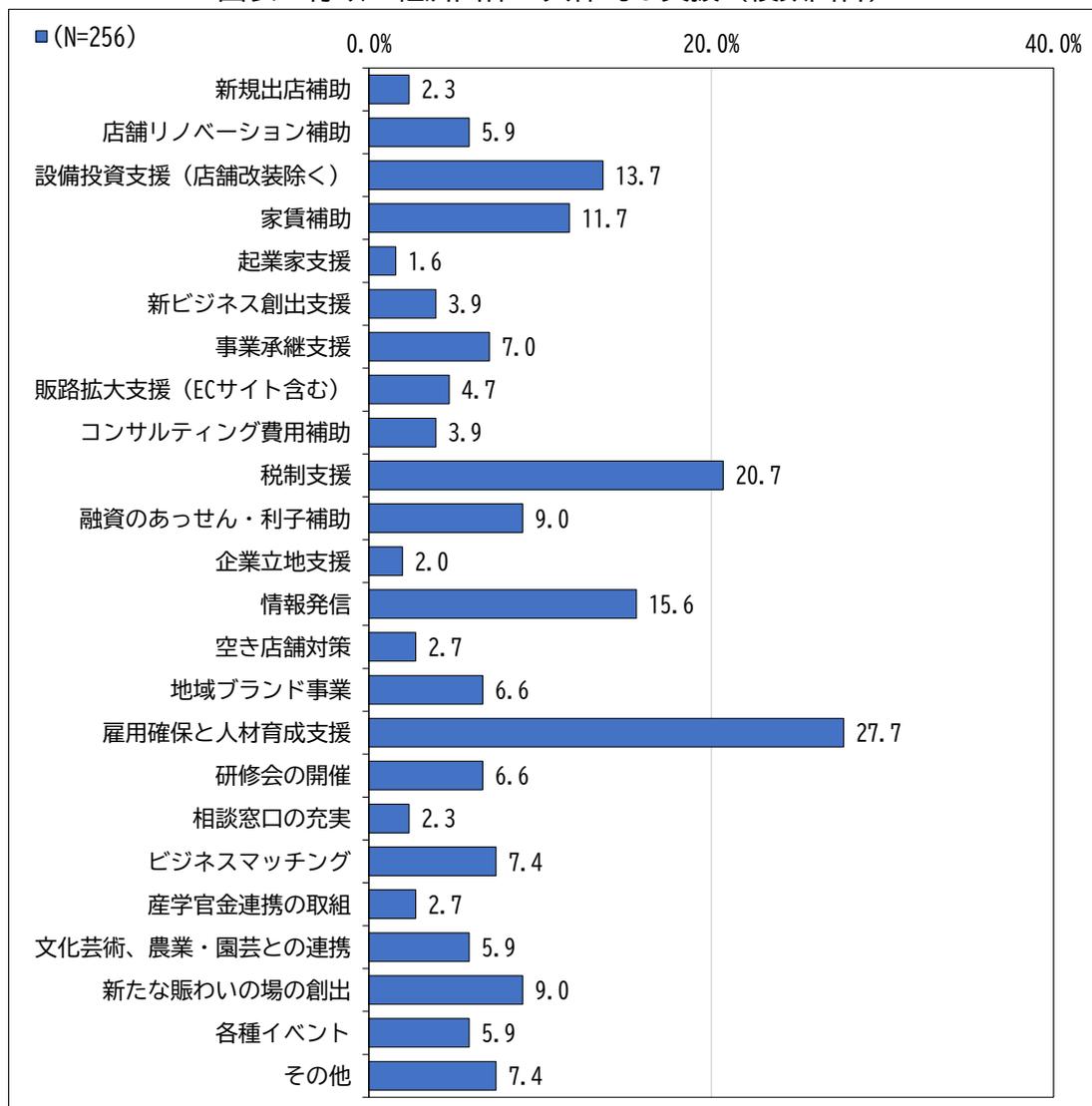


(3) 行政・経済団体の具体的な支援

問 30 経営改善・革新上、どのような行政・経済団体の支援が必要ですか（複数回答可）

必要な支援制度についてみると、「雇用確保と人材育成支援」(27.7%)が最も多く、次いで「税制支援」(20.7%)、「情報発信」(15.6%)となっています。

図表 行政・経済団体の具体的な支援（複数回答）



(4) 産業活性化に効果的な事業について

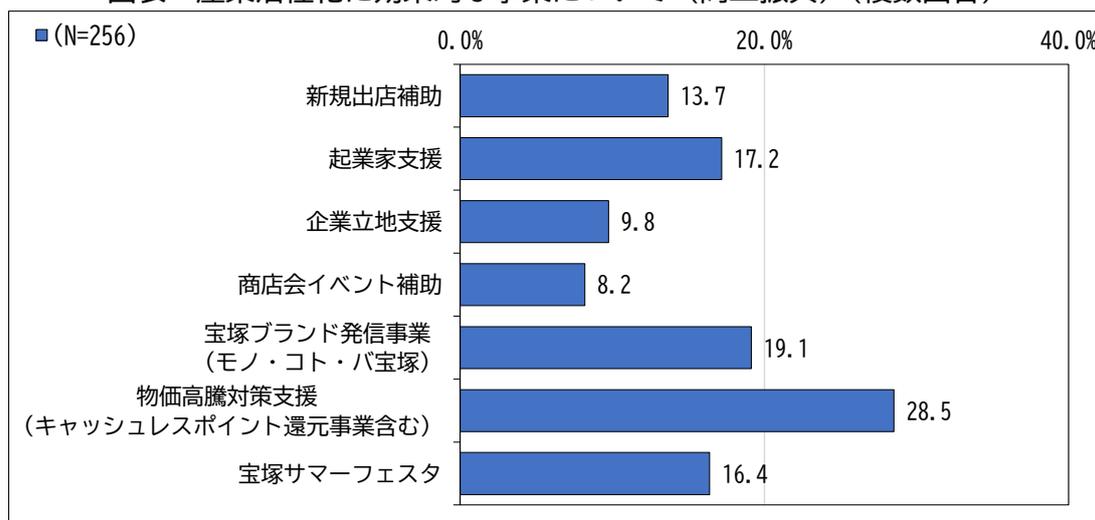
問 31 市が現在、主に取り組んでいる、または支援する事業について、産業活性化に効果的であると思う事業はなんですか（複数回答可）

※貴事業所の事業との関連性に関係なくお答え下さい。

①商工振興

商工振興についてみると、「物価高騰対策支援（キャッシュレスポイント還元事業含む）」（28.5%）が最も多く、次いで「宝塚ブランド発信事業（モノ・コト・バ宝塚）」（19.1%）、「起業家支援」（17.2%）となっています。

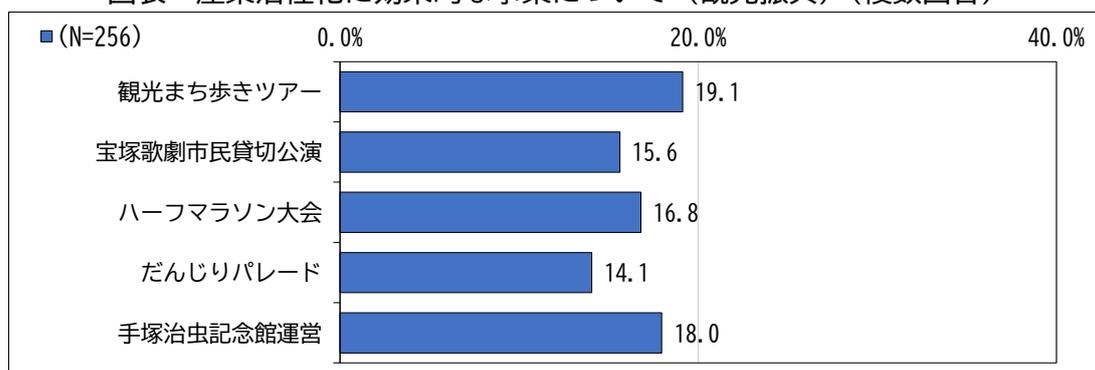
図表 産業活性化に効果的な事業について（商工振興）（複数回答）



②観光振興

観光振興についてみると、「観光まち歩きツアー」（19.1%）が最も多く、次いで「手塚治虫記念館運営」（18.0%）、「ハーフマラソン大会」（16.8%）となっています。

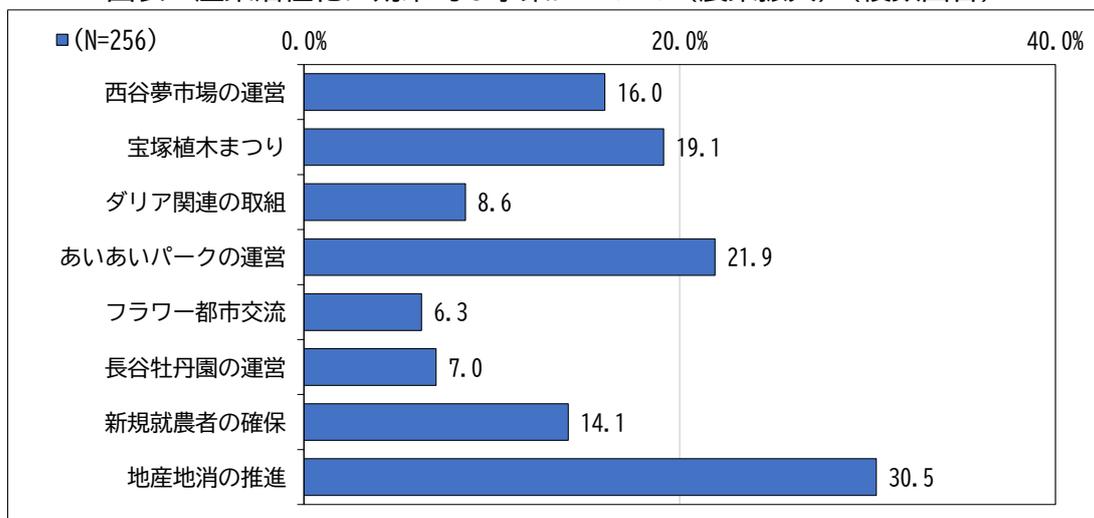
図表 産業活性化に効果的な事業について（観光振興）（複数回答）



③農業振興

農業振興についてみると、「地産地消の推進」(30.5%)が最も多く、次いで「あいあいパークの運営」(21.9%)、「宝塚植木まつり」(19.1%)となっています。

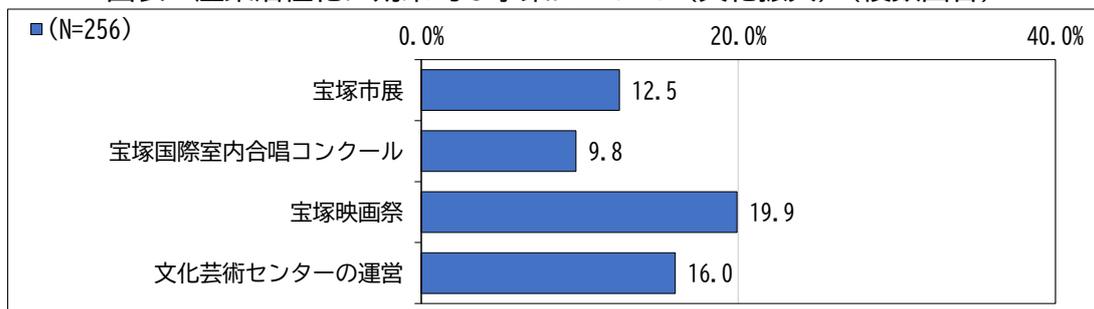
図表 産業活性化に効果的な事業について（農業振興）（複数回答）



④文化振興

文化振興についてみると、「宝塚映画祭」(19.9%)が最も多く、次いで「文化芸術センターの運営」(16.0%)、「宝塚市展」(12.5%)となっています。

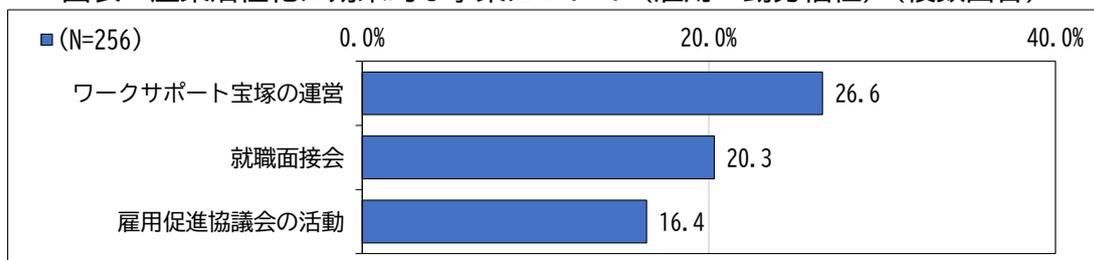
図表 産業活性化に効果的な事業について（文化振興）（複数回答）



⑤雇用・勤労福祉

雇用・勤労福祉についてみると、「ワークサポート宝塚の運営」(26.6%)が多く、次いで「就職面接会」(20.3%)、「雇用促進協議会の活動」(16.4%)となっています。

図表 産業活性化に効果的な事業について（雇用・勤労福祉）（複数回答）



8. その他の取組などについて

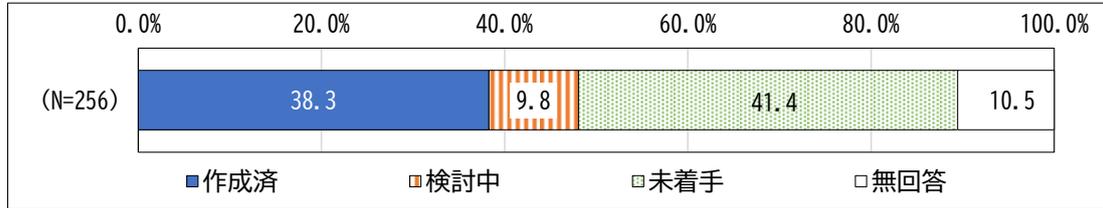
(1) BCP（事業継続計画）について



問 32-1 BCP（事業継続計画）を作成していますか

BCP（事業継続計画）の作成状況についてみると、「未着手」（41.4％）が多く、次いで「作成済」（38.3％）、「検討中」（9.8％）となっています。

図表 BCP（事業継続計画）の作成状況



BCP（事業継続計画）の作成状況を業種別にみると、「建設業」「卸売業・小売業」「学術研究、専門・技術サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」「教育、学習支援業」「サービス業（他に分類されないもの）」では、「未着手」が5割を超えています。

図表 【業種別】BCP（事業継続計画）の作成状況

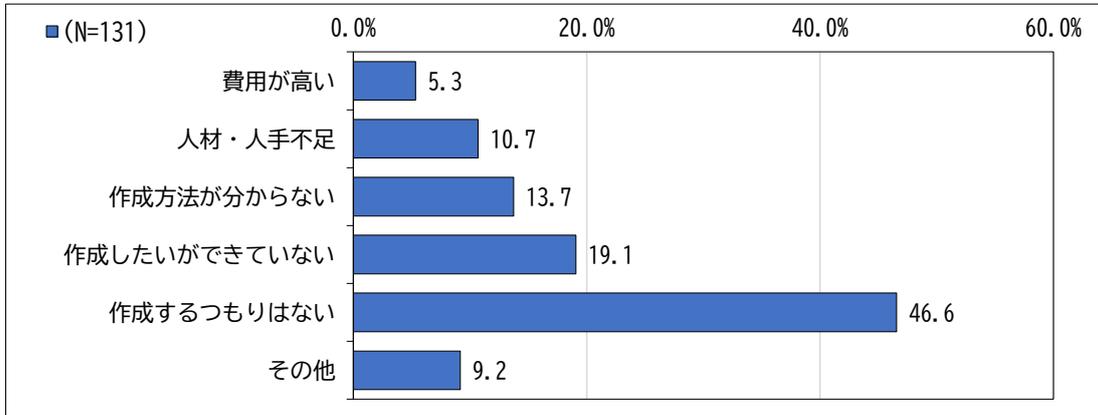
	作成済	検討中	未着手	無回答	合計
農業・林業	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	2 100.0%
建設業	0 0.0%	2 14.3%	10 71.4%	2 14.3%	14 100.0%
製造業	9 42.9%	4 19.0%	8 38.1%	0 0.0%	21 100.0%
電気・ガス・熱供給・水道業	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%
情報通信業	2 50.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%	4 100.0%
運輸業、郵便業	4 50.0%	0 0.0%	2 25.0%	2 25.0%	8 100.0%
卸売業、小売業	5 16.1%	5 16.1%	17 54.8%	4 12.9%	31 100.0%
金融業、保険業	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	2 100.0%
不動産業、物品賃貸業	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%	0 0.0%	8 100.0%
学術研究、専門・技術サービス業	1 20.0%	0 0.0%	4 80.0%	0 0.0%	5 100.0%
宿泊業、飲食サービス業	4 18.2%	3 13.6%	9 40.9%	6 27.3%	22 100.0%
生活関連サービス業、娯楽業	2 18.2%	2 18.2%	7 63.6%	0 0.0%	11 100.0%
教育、学習支援業	0 0.0%	4 36.4%	7 63.6%	0 0.0%	11 100.0%
医療、福祉	55 73.3%	4 5.3%	11 14.7%	5 6.7%	75 100.0%
複合サービス業	8 80.0%	0 0.0%	2 20.0%	0 0.0%	10 100.0%
サービス業（他に分類されないもの）	5 23.8%	1 4.8%	12 57.1%	3 14.3%	21 100.0%
無回答	2 20.0%	0 0.0%	4 40.0%	4 40.0%	10 100.0%
合計	98 38.3%	25 9.8%	106 41.4%	27 10.5%	256 100.0%



**問 32-2 「2. 検討中」または「3. 未着手」とお答えの方、理由を教えてください
(複数回答可)**

BCP（事業継続計画）作成の検討中または未着手の理由についてみると、「作成するつもりはない」（46.6%）が最も多く、次いで「作成したいができていない」（19.1%）、「作成方法が分からない」（13.7%）となっています。

図表 BCP（事業継続計画）を作成していない理由（複数回答）

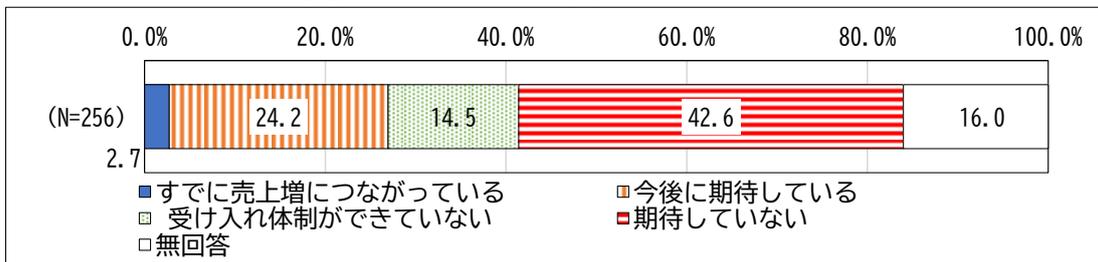


(2) インバウンド受け入れについて

問 33-1 インバウンド受け入れについてお尋ねします

インバウンド受け入れについてみると、「期待していない」（42.6%）が最も多く、次いで「今後に期待している」（24.2%）、「受け入れ体制ができていない」（14.5%）となっています。

図表 インバウンド受け入れについて



問 33-2 「4. 期待していない」とお答えの方、理由を教えてください

主な内容は以下の通りです。

主な内容	件数
関係がない。関連がない。	15
業種、職種、事業内容がちがうため。	15
需要がない。売上につながらない。	4
文化が違うため。	2

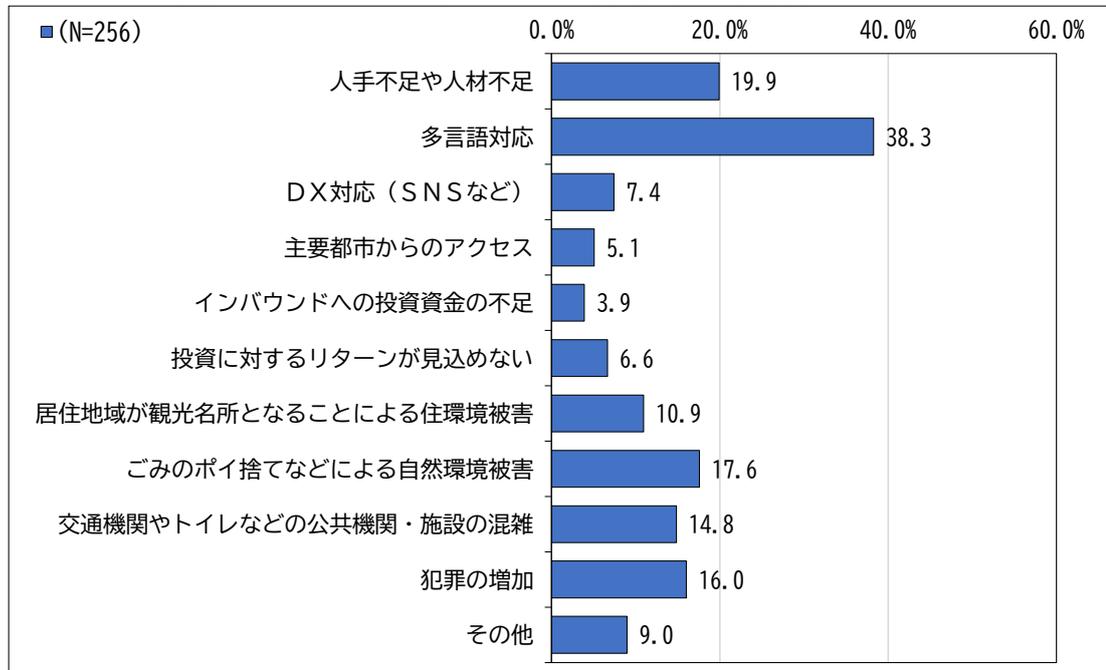


(3) インバウンド受け入れについて

問 34 インバウンド受け入れの課題について教えてください（複数回答可）

インバウンド受け入れの課題についてみると、「多言語対応」(38.3%)が最も多く、次いで「人手不足や人材不足」(19.9%)、「ごみのポイ捨てなどによる自然環境被害」(17.6%)となっています。

図表 インバウンド受け入れの課題（複数回答）



Ⅲ 卷末資料 商工業実態調査 集計表

業種

	回答数	構成比
農業・林業	2	0.8%
建設業	14	5.5%
製造業	21	8.2%
電気・ガス・熱供給・水道業	1	0.4%
情報通信業	4	1.6%
運輸業、郵便業	8	3.1%
卸売業、小売業	31	12.1%
金融業、保険業	2	0.8%
不動産業、物品賃貸業	8	3.1%
学術研究、専門・技術サービス業	5	2.0%
宿泊業、飲食サービス業	22	8.6%
生活関連サービス業、娯楽業	11	4.3%
教育、学習支援業	11	4.3%
医療、福祉	75	29.3%
複合サービス業	10	3.9%
サービス業（他に分類されないもの）	21	8.2%
無回答	10	3.9%
合計	256	100.0%

問1 経営組織

	回答数	構成比
個人経営	32	12.5%
株式会社	114	44.5%
有限会社	28	10.9%
合名・合資会社	4	1.6%
会社以外の法人	71	27.7%
相互会社	0	0.0%
外国の会社	0	0.0%
法人でない団体	2	0.8%
無回答	5	2.0%
合計	256	100.0%

問2 本所・支所の別

	回答数	構成比
単独事業所	115	44.9%
本所・本社・本店	42	16.4%
支所・支社・支店	67	26.2%
その他	15	5.9%
無回答	17	6.6%
合計	256	100.0%

問3 資本金

	回答数	構成比
300万円未満	28	10.9%
300万円～500万円未満	25	9.8%
500万円～1000万円未満	9	3.5%
1000万円～3000万円未満	48	18.8%
3000万円～5000万円未満	13	5.1%
5000万円～1億円未満	15	5.9%
1億円～3億円未満	12	4.7%
3億円～10億円未満	5	2.0%
10億円～50億円未満	1	0.4%
50億円以上	14	5.5%
無回答	86	33.6%
合計	256	100.0%

問4 宝塚市での開業（開設）年

	回答数	構成比
昭和20年（1945年）以前	5	2.0%
昭和21年～30年（1946～1955年）	17	6.6%
昭和31年～40年（1956～1965年）	12	4.7%
昭和41年～50年（1966～1975年）	20	7.8%
昭和51年～60年（1976～1985年）	18	7.0%
昭和61年～平成7年（1986～1995年）	32	12.5%
平成8年～17年（1996～2005年）	60	23.4%
平成18～27年（2006～2015年）	50	19.5%
平成28年（2016年）以降	19	7.4%
無回答	23	9.0%
合計	256	100.0%

問5-1 従業者数（出向受入・派遣受入従業員除く） 常用雇用者・正社員・正職員

	回答数	構成比
1～4人	83	32.4%
5～9人	34	13.3%
10～29人	66	25.8%
30～49人	15	5.9%
50～99人	15	5.9%
100～299人	2	0.8%
無回答	41	16.0%
合計	256	100.0%

問5-1 従業者数（出向受入・派遣受入従業員除く） 常用雇用者・パート・アルバイト等

	回答数	構成比
1～4人	40	15.6%
5～9人	25	9.8%
10～29人	68	26.6%
30～49人	20	7.8%
50～99人	23	9.0%
100～299人	7	2.7%
300人以上	2	0.8%
無回答	71	27.7%
合計	256	100.0%

問5-1 従業者数（出向受入・派遣受入従業員除く） 臨時雇用者・パート・アルバイト等

	回答数	構成比
1～4人	12	4.7%
5～9人	3	1.2%
10～29人	4	1.6%
30～49人	1	0.4%
50～99人	0	0.0%
100～299人	1	0.4%
無回答	235	91.8%
合計	256	100.0%

問5-2 出向受入・派遣受入従業員数

	回答数	構成比
1～4人	26	10.2%
5～9人	4	1.6%
10～29人	4	1.6%
30～49人	0	0.0%
50～99人	1	0.4%
100～299人	0	0.0%
300人以上	1	0.4%
無回答	220	85.9%
合計	256	100.0%

問6 従業員について 市内居住者の割合

	回答数	構成比
2割未満	31	12.1%
2割～4割未満	35	13.7%
4割～6割未満	41	16.0%
6割～8割未満	56	21.9%
8割以上	68	26.6%
無回答	25	9.8%
合計	256	100.0%

問7 所有形態 土地

	回答数	構成比
所有	89	34.8%
借地	126	49.2%
その他	24	9.4%
無回答	17	6.6%
合計	256	100.0%

問7 所有形態 建物

	回答数	構成比
所有	115	44.9%
借地	102	39.8%
その他	23	9.0%
無回答	16	6.3%
合計	256	100.0%

問8 経営者 居住地域

	回答数	構成比
宝塚市内	121	47.3%
宝塚市外	95	37.1%
回答しない	31	12.1%
無回答	9	3.5%
合計	256	100.0%

問8 経営者 性別

	回答数	構成比
男	181	70.7%
女	31	12.1%
回答しない	31	12.1%
無回答	13	5.1%
合計	256	100.0%

問8 経営者 年齢

	回答数	構成比
回答あり	186	72.7%
回答なし	54	21.1%
無回答	16	6.3%
合計	256	100.0%

問8 経営者 年齢

	回答数	構成比
30～34歳	1	0.5%
35～39歳	3	1.6%
40～44歳	10	5.4%
45～49歳	20	10.8%
50～54歳	23	12.4%
55～59歳	33	17.7%
60～64歳	33	17.7%
65～69歳	30	16.1%
70～74歳	13	7.0%
75歳以上	20	10.8%
合計	186	100.0%

問9 貴事業所の1年間の売上高

	回答数	構成比
1千万円未満	44	17.2%
1千万円以上、3千万円未満	26	10.2%
3千万円以上、5千万円未満	11	4.3%
5千万円以上、1億円未満	33	12.9%
1億円以上、5億円未満	70	27.3%
5億円以上、10億円未満	23	9.0%
10億円以上、50億円未満	20	7.8%
50億円以上、100億円未満	1	0.4%
100億円以上	2	0.8%
無回答	26	10.2%
合計	256	100.0%

問10 <複数の事業所をもつ事業者の方>企業全体の1年間の売上高

	回答数	構成比
1千万円未満	8	3.1%
1千万円以上、3千万円未満	1	0.4%
3千万円以上、5千万円未満	3	1.2%
5千万円以上、1億円未満	6	2.3%
1億円以上、5億円未満	21	8.2%
5億円以上、10億円未満	10	3.9%
10億円以上、50億円未満	18	7.0%
50億円以上、100億円未満	6	2.3%
100億円以上	35	13.7%
無回答	148	57.8%
合計	256	100.0%

問11-1 2019年度（コロナ禍前）と2023年度の売上高の比較

	回答数	構成比
かなり増加した	4	1.6%
増加した	73	28.5%
変わらない	67	26.2%
減少した	68	26.6%
かなり減少した	27	10.5%
無回答	17	6.6%
合計	256	100.0%

問11-2 要因として考えられることは何ですか（複数回答）

	回答数	構成比
事業の拡大・縮小	42	16.4%
サービスの強化・弱体化	30	11.7%
宣伝、営業の強化・弱体化	12	4.7%
販路の拡大・縮小	24	9.4%
物価高騰	65	25.4%
需要の増減	99	38.7%
その他	35	13.7%
有効回答数	256	100.0%

問12 主な商圏についてお答えください

	回答数	構成比
全国	42	16.4%
西日本	10	3.9%
近畿圏	22	8.6%
阪神間	75	29.3%
宝塚市内	89	34.8%
海外	0	0.0%
無回答	18	7.0%
合計	256	100.0%

問13-1 貴事業所の商圏に影響があると思われる大型商業施設はありますか

	回答数	構成比
ある	33	12.9%
ない	210	82.0%
無回答	13	5.1%
合計	256	100.0%

問13-3 「1. ある」とお答えの方、大型商業施設との関係についてどうお考えですか（複数回答）

	回答数	構成比
品揃え、価格等の対策を講じて競争していく	8	24.2%
商店会等の魅力を高め、組織的に競争していく	2	6.1%
大型商業施設の集客力を活かして新規顧客を獲得する	7	21.2%
大型商業施設とは異なる専門性で独自の客層を開拓する	12	36.4%
従前からの顧客に特化していく	9	27.3%
その他	4	12.1%
有効回答数	33	100.0%

問14 ホームページ・SNSによる宣伝広告について、活用しているものを教えてください（複数回答）

	回答数	構成比
ホームページ	166	64.8%
X	10	3.9%
Instagram	55	21.5%
Facebook	26	10.2%
TikTok	3	1.2%
LINE	34	13.3%
note	2	0.8%
その他	3	1.2%
活用していない	67	26.2%
有効回答数	256	100.0%

問15 インターネットを利用した販売をされていますか

	回答数	構成比
利用している	56	21.9%
利用していない	189	73.8%
無回答	11	4.3%
合計	256	100.0%

問15-1 インターネットを利用した販売の比率

	回答数	構成比
20%未満	37	66.1%
20~40%未満	2	3.6%
40~60%未満	2	3.6%
60~80%未満	7	12.5%
80~100%未満	1	1.8%
100%	1	1.8%
無回答	6	10.7%
合計	56	100.0%

問15-2 インターネットを利用していない理由（複数回答）

	回答数	構成比
メリットを感じない	16	8.5%
コストがかかる	13	6.9%
人材不足	10	5.3%
利用したいが方法がわからない	3	1.6%
興味がない	21	11.1%
ネット販売する事業内容でない	122	64.6%
その他	14	7.4%
有効回答数	189	100.0%

問16 主な仕入先地域についてお答えください

	回答数	構成比
全国	67	26.2%
西日本	12	4.7%
近畿圏	32	12.5%
阪神間	61	23.8%
宝塚市内	36	14.1%
海外	0	0.0%
無回答	48	18.8%
合計	256	100.0%

問17-1 現在地での事業継続について、どのようにお考えですか

	回答数	構成比
継続する	240	93.8%
市内で移転する	1	0.4%
市外へ移転する	0	0.0%
現在地で転業する	0	0.0%
市外で転業する	0	0.0%
ECサイトのみ	1	0.4%
廃業する	4	1.6%
無回答	10	3.9%
合計	256	100.0%

問17-2 「1. 継続する」、「2. 市内で移転する」とお答えの方、市内に事業所を置く利点は何ですか（複数回答）

	回答数	構成比
交通の便がよい	69	28.6%
自然環境がよい	24	10.0%
大都市に近い	11	4.6%
イメージがよい	36	14.9%
取引先が近い	27	11.2%
操業環境に支障がない	62	25.7%
希望する人材が確保しやすい	6	2.5%
その他	63	26.1%
有効回答数	241	100.0%

問17-3 「3. 市外へ移転する」とお答えの方、移転する理由は何ですか（複数回答）

問17-4 「4. 現在地で転業する」「5. 市外で転業する」とお答えの方、転業する理由は何ですか（複数回答）

※該当なし

問18 直近の経営状況について

	回答数	構成比
非常に良い	6	2.3%
良い	85	33.2%
どちらともいえない	101	39.5%
悪い	43	16.8%
非常に悪い	11	4.3%
無回答	10	3.9%
合計	256	100.0%

問19-1 当面の推移予測

	回答数	構成比
大幅な増収見込み	0	0.0%
増収見込み	38	14.8%
どちらともいえない	146	57.0%
減収見込み	46	18.0%
大幅な減収見込み	13	5.1%
無回答	13	5.1%
合計	256	100.0%

問19-2 推移予測の理由（複数回答）

	回答数	構成比
日本全体の景況による需要の増減	101	39.5%
サービスの強化・弱化	45	17.6%
宣伝、営業の強化・弱化	26	10.2%
事業の拡大・縮小	41	16.0%
販路の拡大・縮小	27	10.5%
為替差損益	4	1.6%
為替変動・原油高による物価高騰	40	15.6%
その他	34	13.3%
有効回答数	256	100.0%

問20 為替変動・原油高による物価高騰の対応策を教えてください（複数回答）

	回答数	構成比
販売価格への転嫁	53	20.7%
人件費の削減	25	9.8%
光熱水費の削減	51	19.9%
諸経費の削減	106	41.4%
対応策を検討中	68	26.6%
その他	8	3.1%
有効回答数	256	100.0%

問21 事業や経営規模について、今後どのようにお考えですか

	回答数	構成比
拡大する	34	13.3%
現状維持する	169	66.0%
縮小する	13	5.1%
転業する	0	0.0%
承継する	21	8.2%
売却する	2	0.8%
廃業する	8	3.1%
無回答	9	3.5%
合計	256	100.0%

問22 「1. 拡大する」とお答えの方、具体的に何を検討していますか（複数回答）

	回答数	構成比
事業所（店舗）の新設	16	47.1%
設備の導入	8	23.5%
新業態への新規参入	10	29.4%
人員の増員	16	47.1%
その他	1	2.9%
有効回答数	34	100.0%

問23 経営改善・革新が必要であると感じていますか

	回答数	構成比
強く感じる	41	16.0%
感じる	121	47.3%
どちらとも	53	20.7%
感じない	15	5.9%
まったく感じない	6	2.3%
無回答	20	7.8%
合計	256	100.0%

問24 今後、経営改善・革新のために重点をおかれるのはどれですか（複数回答）

	回答数	構成比
人員の増員	79	30.9%
人員の削減	17	6.6%
設備投資の増加	62	24.2%
設備投資の削減	6	2.3%
業種・業態の転換	18	7.0%
雇用形態の変化	42	16.4%
改築・改装	31	12.1%
品揃え・サービスの向上	79	30.9%
D X化	60	23.4%
仕入れの改善	31	12.1%
研究・開発機能の充実	14	5.5%
その他	16	6.3%
有効回答数	256	100.0%

問25-1 （経営上の）強み（複数回答）

	回答数	構成比
品質が良い	88	34.4%
技術力がある	77	30.1%
価格が安い	15	5.9%
オリジナル性がある	66	25.8%
施設、設備が優れている	37	14.5%
商品・事業所の知名度がある	65	25.4%
人材・接客が優れている	89	34.8%
情報発信力がある	11	4.3%
独自の付加サービスがある	43	16.8%
D X化が進んでいる	12	4.7%
その他	11	4.3%
有効回答数	256	100.0%

問25-2 （経営上の）弱み（複数回答）

	回答数	構成比
品質が劣る	2	0.8%
技術力が乏しい	12	4.7%
価格が高い	34	13.3%
オリジナル性に欠ける	36	14.1%
施設、設備が整っていない	26	10.2%
商品・事業所の知名度が低い	21	8.2%
人材・接客に弱みがある	20	7.8%
情報発信力が低い	77	30.1%
独自の付加サービスが弱い	18	7.0%
D X化が遅れている	22	8.6%
その他	29	11.3%
有効回答数	256	100.0%

問26 経営上の問題点は何ですか（複数回答）

	回答数	構成比
人材確保	148	57.8%
後継者問題	37	14.5%
資金繰り・資金調達	30	11.7%
競合対策	56	21.9%
各種コスト削減	66	25.8%
立地、環境問題	11	4.3%
施設、設備の老朽化	63	24.6%
大型店対策	5	2.0%
その他	11	4.3%
有効回答数	256	100.0%

問27-1 後継者は決まっていますか

	回答数	構成比
決まっている	58	22.7%
決まっていない	164	64.1%
無回答	34	13.3%
合計	256	100.0%

問27-2 「1. 決まっている」とお答えの方、後継予定者はどなたですか

	回答数	構成比
家族・親族	38	65.5%
役員・従業員	18	31.0%
第三者	1	1.7%
その他	1	1.7%
合計	58	100.0%

問27-3 「2. 決まっていない」とお答えの方、今後どのようにお考えですか

	回答数	構成比
家族・親族へ承継を検討	14	8.5%
役員・従業員へ承継を検討	23	14.0%
第三者へ承継を検討	10	6.1%
売却を検討	1	0.6%
廃業	25	15.2%
どうするか検討中	75	45.7%
その他	1	0.6%
無回答	15	9.1%
合計	164	100.0%

問28-1 下記の組織等に加入していますか（複数回答）

	回答数	構成比
商工会議所	81	31.6%
同業者の組合	47	18.4%
地元商店会	8	3.1%
加入していない	63	24.6%
その他	68	26.6%
有効回答数	256	100.0%

問29 市や経済団体、異業種団体との協働による商工業振興の取組に参画する意思はありますか

	回答数	構成比
かなりある	14	5.5%
少しある	27	10.5%
どちらとも言えない	104	40.6%
あまりない	43	16.8%
まったくない	46	18.0%
無回答	22	8.6%
合計	256	100.0%

問30 経営改善・革新上、どのような行政・経済団体の支援が必要ですか（複数回答）

	回答数	構成比
新規出店補助	6	2.3%
店舗リノベーション補助	15	5.9%
設備投資支援（店舗改装除く）	35	13.7%
家賃補助	30	11.7%
起業家支援	4	1.6%
新ビジネス創出支援	10	3.9%
事業承継支援	18	7.0%
販路拡大支援（ECサイト含む）	12	4.7%
コンサルティング費用補助	10	3.9%
税制支援	53	20.7%
融資のあっせん・利子補助	23	9.0%
企業立地支援	5	2.0%
情報発信	40	15.6%
空き店舗対策	7	2.7%
地域ブランド事業	17	6.6%
雇用確保と人材育成支援	71	27.7%
研修会の開催	17	6.6%
相談窓口の充実	6	2.3%
ビジネスマッチング	19	7.4%
産学官金連携の取組	7	2.7%
文化芸術・農業・園芸との連携	15	5.9%
新たな賑わいの場の創出	23	9.0%
各種イベント	15	5.9%
その他	19	7.4%
有効回答数	256	100.0%

問31（商工振興）（複数回答）

	回答数	構成比
新規出店補助	35	13.7%
起業家支援	44	17.2%
企業立地支援	25	9.8%
商店会イベント補助	21	8.2%
宝塚ブランド発信事業（モノ・コト・パ宝塚）	49	19.1%
物価高騰対策支援（キャッシュレスポイント還元事業含む）	73	28.5%
宝塚サマーフェスタ	42	16.4%
有効回答数	256	100.0%

問31（観光振興）（複数回答）

	回答数	構成比
観光まち歩きツアー	49	19.1%
宝塚歌劇市民貸切公演	40	15.6%
ハーフマラソン大会	43	16.8%
だんじりパレード	36	14.1%
手塚治虫記念館運営	46	18.0%
有効回答数	256	100.0%

問31（農業振興）（複数回答）

	回答数	構成比
西谷夢市場の運営	41	16.0%
宝塚植木まつり	49	19.1%
ダリア関連の取組	22	8.6%
あいあいパークの運営	56	21.9%
フラワー都市交流	16	6.3%
長谷牡丹園の運営	18	7.0%
新規就農者の確保	36	14.1%
地産地消の推進	78	30.5%
有効回答数	256	100.0%

問31（文化振興）（複数回答）

	回答数	構成比
宝塚市展	32	12.5%
宝塚国際室内合唱コンクール	25	9.8%
宝塚映画祭	51	19.9%
文化芸術センターの運営	41	16.0%
有効回答数	256	100.0%

問31（雇用・勤労福祉）（複数回答）

	回答数	構成比
ワークサポート宝塚の運営	68	26.6%
就職面接会	52	20.3%
雇用促進協議会の活動	42	16.4%
有効回答数	256	100.0%

問32-1 BCP（事業継続計画）を作成していますか

	回答数	構成比
作成済	98	38.3%
検討中	25	9.8%
未着手	106	41.4%
無回答	27	10.5%
合計	256	100.0%

問32-2 「2. 検討中」または「3. 未着手」とお答えの方、理由を教えてください。（複数回答）

	回答数	構成比
費用が高い	7	5.3%
人材・人手不足	14	10.7%
作成方法が分からない	18	13.7%
作成したいができていない	25	19.1%
作成するつもりはない	61	46.6%
その他	12	9.2%
有効回答数	131	100.0%

問33-1 インバウンド受け入れについてお尋ねします

	回答数	構成比
すでに売上増につながっている	7	2.7%
今後に期待している	62	24.2%
受け入れ体制ができていない	37	14.5%
期待していない	109	42.6%
無回答	41	16.0%
合計	256	100.0%

問34 インバウンド受け入れの課題について教えてください（複数回答）

	回答数	構成比
人手不足や人材不足	51	19.9%
多言語対応	98	38.3%
DX対応（SNSなど）	19	7.4%
主要都市からのアクセス	13	5.1%
インバウンドへの投資資金の不足	10	3.9%
投資に対するリターンが見込めない	17	6.6%
居住地域が観光名所となることによる住環境被害	28	10.9%
ごみのポイ捨てなどによる自然環境被害	45	17.6%
交通機関やトイレなどの公共機関・施設の混雑	38	14.8%
犯罪の増加	41	16.0%
その他	23	9.0%
有効回答数	256	100.0%

